【5】招待講演

平成3年(1991)

■山根義久： International Small Animal Cardiac Health Councilに出席して、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.1（倉吉市）

■山根義久： 僧帽弁閉鎖不全症の病態と治療、LAVの会、1991.2（東京都）

■山根義久：心疾患に関する最新の知見他、大阪府･大阪市獣医師会、1991.3（大阪市）

■藤田公子：主なズーノーシスについて、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.3（倉吉市）

■木嶋真理子：野生動物の保護について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.4（倉吉市）

■山根義久：動物と環境、倉吉商工会議所、1991.4（倉吉市）

■松本英樹：H2ブロッカーについて、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.6（倉吉市）

■山根義久： 最近のネコ心筋症のとらえ方他、多摩研究会、1991.6（東京都）

■Yamane Y.：Common thoracic diseases of small animal, Zenra-Hokudo Vet, Assoc., 1991.7（Korea）

■Yamane Y.： Diagnosis and treatment for canine heartworm diseases, Taipei Vet. Assoc., 1991.8（Taipei city）

■中谷　孝：免疫反応による組織障害－アレルギー－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.9(倉吉市)

■山形静夫：眼科の日常診療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.9（倉吉市）

■山根義久：薬物を中心とした心不全の治療法、群馬県獣医師会、1991.9（高崎市）

■山根義久： 犬と猫の主な心筋疾患－その病態生理と診断、治療－、新獣医クラブ、1991.9(東京都)

■山村穂積：小動物臨床のあれこれ、岡山県獣医師会開業部会、1991.10（岡山市）

■上月茂和：重度消化器疾患の手術管理　胃拡張、捻転症候群の術前、術中、術後管理について、第44回獣医麻酔外科学会、1991.10（大阪）

■山形静夫：眼科の日常診療、第2回若潮会研究会、セミナー、1991.10（大阪）

■木下久則：犬の尿路結石症、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1991.11（倉吉市）

■下田哲也：自己免疫性血液疾患の診断と治療、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）

■下田哲也： 小動物の血液疾患－症例からみた血液像、骨髄像の読み方－、第12回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1991.11（大阪市）

■山形静夫：眼科の日常診療－角膜、ぶどう膜疾患－、第12回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1991.11（大阪市）

■山形静夫：眼瞼の解剖と生理、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）

■山根義久：気管虚脱に対する新しい処置法としてのステントの実験的、臨床的応用、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）

■山根義久： 日常臨床における重篤な不整脈をどうコントロールするか(パートⅠ)基礎編、第12回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1991.11（大阪市）

■山村穂積：雄猫の会陰尿道口設置術、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）
■小出和欣：小動物領域への内視鏡の応用－内視鏡による上部消化管内異物摘出－、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）
■竹中雅彦：レッグペルテス病の内科的治療法の試み、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）
■仲庭茂樹：FUSの内科的療法、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）
■藤原　明：飼鳥の取り扱いと管理、第12回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1991.11（大阪市）
■山村穂積：町医者20年の歩み・整形外科における骨プレーティングの応用について、名古屋市獣医師共同組合、第6回学術講演会、特別講演、1991.12（名古屋市）

平成４年（1992）

■山根義久：不整脈の基礎、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1992.1（倉吉市）
■野呂浩介：野生生物保護の現状 Part2－稀少動物の繁殖と遺伝子の多様化の保存－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1992.2（倉吉市）
■山村穂積：臨床応用外科手術法、多摩獣医臨床研究会、1992.2（東京都）
■山根義久：獣医臨床における新しい各種治療方法（右大動脈弓遺残症、気管虚脱、慢性犬糸状虫症、猫心筋症）、LAV（女性獣医師院長会）、1992.5（東京都）
■山村穂積：90年代における開業獣医師の真の姿を求めて、学際企画セミナー、1992.5
■竹中雅彦：酵素結合性免疫グロブリンについて、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1992.7（倉吉市）
■山根義久：日常比較的よく要求される開胸術について－講義と実習－、札幌市小動物臨床研究会、1992.7（札幌市）
■仲庭茂樹：腎移植の臨床と未来、第22回日本小動物獣医師会、シンポジウム、1992.7（大阪市）
■佐藤正勝：臭覚の欠如と難聴について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1992.8（倉吉市）
■山根義久：獣医師の役割と社会とのかかわり、島根県獣医師会、1992.8（松江市）
■山根義久：小動物の心疾患について、東京都杉並支部獣医師会、1992.11（東京都）
■宇野雄博：ネコの尿路変更術、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■下田哲也：猫のリンパ腫に対する化学療法、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■甲斐（石川）勝行：患者および施術側の消毒を始めとした術前術後管理、第13回小動物臨床研究会、AHTセミナー、1992.11（大阪市）
■山形静夫：前部ブドウ膜炎の病態と治療、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■山根義久：日常臨床における重篤な不整脈をどうコントロールするか（パートⅡ）、第13回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1992.11（大阪市）
■小出由紀子：ルーチン検査のやり方とその読み方、第13回小動物臨床研究会、AHTセミナー、1992.11（大阪市）
■小出和欣：小動物の血液凝固異常について －一般臨床家にできる凝固系検査法について－、第13回小動物臨床研究会、パネルデイスカッション、1992.11（大阪市）
■上月茂和：イヌとネコに実施した各種の尿路変更術、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカジション、1992.11（大阪市）
■竹中雅彦：不整脈の発生とその診断、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■仲庭茂樹：尿路変更術の各種手術法、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■藤原　明：飼鳥の取り扱い方と診察の進め方、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■野呂浩介：希少動物の保護と繁殖、第13回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1992.11（大阪市）
■山村穂積：犬と猫の骨盤骨折および股関節脱臼の治療、山形県獣医師会、1992.11（山形）

平成５年（1993）

■山根義久：犬心臓糸状虫症の病態と治療、岩手県獣医師会、1993.2（盛岡市）
■小出和欣：腎不全の診断治療をめぐる最近のうごき－急性腎不全の治療－主に血液濾過法を中心として－、平成4年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、シンポジウムⅠ、1993.2（京都市）
■山根義久：各種外科手術におけるデナコール処理組織片のパッチグラフトとしての臨床応用、第47回獣医麻酔外科学会、1993.4（日本大学）
■綿貫和彦：FIVが多発した多頭飼育家庭の猫の長期観察例について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1993.5（倉吉市）
■山根義久：各種胸部疾患における診断の要点とその病態に適した内科的・外科的療法[PartI]、佐賀県獣医師会、1993.6（鳥栖市）
■Yamane Y.： Diagnosis and Surgical treatment for the thoracic diseases of the small anima1, Takao Vet. Med. Assoc., 1993.6（Takao City）
■Yamane Y.：Diagnosis and Surgical treatment for the thoracic diseases of the small anima1, Taiwan Companion Animal Medical Association, 1993.6（Taipei, Taiwan Univ.）
■山根義久：小動物の胸部疾患－診断へのアプローチ－[PartI]、のぶしグループとLAVの会、1993.7（東京都）
■甲斐（石川）勝行：細胞診について：特に体表面の腫瘤におけるニードルバイオプシーについて、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1993.7（倉吉市）
■金澤稔郎：臨床獣医師のための統計処理入門、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1993.7（倉吉市）
■松本英樹：各種病態時の血管拡張薬の使い方－重度心不全（両心不全）に対する血管拡張薬の使用、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1993.8（倉吉市）
■山根義久：小動物の胸部疾患－診断へのアプローチ－[PartⅡ]、のぶしグループとLAVの会、1993.10（東京都）
■山根義久：獣医療の進む方向－特に循環器疾患について－、第3回日本MSDの会、1993.10（東京都）
■小出和欣：当院におけるあれこれ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1993.10（倉吉市）
■山根義久：獣医学教育における腎臓をめぐる問題－現状と問題点－、第116回日本獣医学会、臨床教育研究集会、

1993.10（山口大学）
■山根義久：イヌの気管虚脱の内科的・外科的治療法、第48回獣医麻酔外科学会、1993.10（北海道大学）
■佐藤正勝：かあちゃん頑張れ－経営者であるとうちゃんはどうかな－動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1993.11（倉吉市）
■松本英樹：小動物シンポジュウム　開心術をめぐる諸問題：人工心肺使用の問題点、第59回日本獣医循環器学会、1993.11（鳥取大学）
■下田哲也：骨髄異形成症候群（MDS）、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■佐藤正勝：各地の野生鳥獣の保護、管理に対する対応－各地の対応と獣医師としてのかかわり－、第14回小動物臨床研究会、パネルデイスカッション、1993.11（大阪市）
■山形静夫：眼底までが正常な場合（球後視神経炎、水頭症等）、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■山根義久：犬の拡張型心筋症、第14回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1993.11（大阪市）
■上月茂和：帝王切開のタイミングと麻酔、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■増田裕子：各地の野生鳥獣の保護、管理に対する対応－各地の対応と獣医師としてのかかわり－、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■竹中雅彦：右心不全犬（特に犬心臓糸状虫症）への血管拡張薬の使用、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■藤原　明：各地の野生鳥獣の保護、管理に対する対応－各地の対応と獣医師としてのかかわり－、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■野呂浩介：各地の野生鳥獣の保護、管理に対する対応－各地の対応と獣医師としてのかかわり－、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■廣瀬孝男：バベシア症、ヘモバルトネラ症、ハインツ小体溶血性貧血、第14回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1993.11（大阪市）
■山根義久：各種胸部疾患における診断の要点とその病態に適した内科的・外科的療法［PartⅡ］、九州地区小動物講習会［佐賀県担当］、1993.12（鳥栖市）

平成6年（1994）

■山根義久：ネコカリシウィルス感染症およびネコヘルペスウィルス感染症に対する治療効果、SACの会、1994.1（横浜市）
■山根義久：ネコカリシウィルス感染症およびネコヘルペスウィルス感染症に対する治療効果、SACの会、1994.1（札幌市）
■山根義久：ネコカリシウィルス感染症およびネコヘルペスウィルス感染症に対する治療効果、SACの会、1994.1（大阪市）
■山根義久：ネコカリシウィルス感染症およびネコヘルペスウィルス感染症に対する治療効果、SACの会、1994.1（東京都）
■山根義久：ネコカリシウィルス感染症およびネコヘルペスウィルス感染症に対する治療効果、SACの会、1994.1（福岡市）
■下田哲也：血液疾患とサイトカン療法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.1（倉吉市）
■山根義久：各種胸部疾患における新知見とその治療法、中国地区技術講習会、1994.1（広島市）
■山根義久：農村より見た日本農業、広島ライオンスクラブ、1994.1（広島市）
■山根義久：心不全についての治療方針、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1994.2（東京都）
■赤木哲也：所得税の申告、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.2（倉吉市）
■山根義久：最近の心疾患について、長崎県獣医師会、1994.2（長崎市）
■仲庭茂樹：犬の筋疾患－特に咀嚼筋筋炎、多発性筋炎、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.3（倉吉市）
■山形静夫：シクロスポリンの点眼療法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.4（倉吉市）
■竹中雅彦：ネコの漏斗胸に対する外科的アプローチ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.5（倉吉市）
■山根義久：東京農工大学に赴任して－（1）、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.5（倉吉市）
■下田哲也：急性非リンパ性白血病（ANLL）の臨床、第2回小動物臨床血液研究会、シンポジウム、1994.5（東京都）
■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症の内科的・外科的治療、臨床五月会、1994.5（鳥栖市）
■佐藤正勝：難治性犬毛包虫に対するイベルメクチン大量投与例、大阪府獣医師会開業部研究会、1994.6（大阪市）
■山根義久：犬の拡張型心筋症（Dilated cardiomyopathy）、学際企画セミナー、1994.6（大阪市）
■山根義久：犬の拡張型心筋症（Dilated cardiomyopathy）、学際企画セミナー、1994.6（東京都）
■山根義久：獣医科領域における心臓血管外科の歩み、北里獣医畜産学会記念講演、1994.6（北里大学）
■山根義久：アセチルシステインの角膜への応用、千寿製薬セミナー、1994.6（大阪市）
■山根義久：心不全治療のアプローチ法－主に左心不全時における薬物療法－、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1994.7（名古屋市）
■山根義久：心不全治療のアプローチ法－主に左心不全時における薬物療法－、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1994.7（大阪府立大学）
■山根義久：右大動脈弓遺残症における新しい外科的治療法、気管虚脱に対するステント療法、学際企画セミナー、1994.7（大阪市）
■山根義久：右大動脈弓遺残症における新しい外科的治療法、気管虚脱に対するステント療法、学際企画セミナー、1994.7（東京都）
■宇野雄博：脂質、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.7（倉吉市）
■山根義久：小動物領域における胸部疾患とその対策、小山臨床研究会、1994.7（小山市）
■山根義久：ヤマネのここだけの話、女性獣医師の会、1994.7（東京都）
■山根義久：呼吸と管理・ガスについて、（財）動物臨床医学研究所、東京シンポジウム、1994.7（東京都）
■山形静夫：小動物眼科における日常診療、八仙会、講習会、

1994.7（宮崎）
■山根義久：心不全治療のアプローチ法－主に左心不全時における薬物療法－、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1994.8（麻布大学）
■山根義久： ASD,VSD,TF,PS,PDAの病態と治療、学際企画セミナー、1994.8（大阪市）
■山根義久： ASD,VSD,TF,PS,PDAの病態と治療、学際企画セミナー、1994.8（東京都）
■野呂浩介：パソコンプログラミング入門、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.8（倉吉市）
■山根義久：現代社会における動物とヒトのかかわり－動物の現代病－、府中市公開講座、1994.8（府中市）
■廣瀬孝男： 骨の整形外科、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.9（倉吉市）
■村上元彦：簡単な犬の組織学、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.9（倉吉市）
■山根義久：最近の僧帽弁閉鎖不全症の治療、皐月会、1994.9（東京都）
■山根義久：小動物臨床栄養学の将来と展望－循環器系疾患を中心として－： Japan Forum of Small Animal Clinical Nutrition、1994.10（東京都）
■木下久則：キチン・キトサンの臨床への応用、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1994.11（倉吉市）
■山根義久：日常臨床におけるすぐ役立つ心臓病の診断と治療、けやき研究会、1994.11（東京都）
■下田哲也： 免疫介在性血液疾患の診断と治療－IHAとITPの診断－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■金澤稔郎：動物病院におけるコンピューターを利用した経営管理について－私の病院の場合－、第15回小動物臨床研究会、奥様セミナー、1994.11（大阪市）
■甲斐（石川）勝行：AHTのための解剖・生理Part1、第15回小動物臨床研究会、AHTセミナー、1994.11（大阪市）
■甲斐（石川）勝行：乳腺腫瘍の臨床－乳腺腫瘍の細胞診－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■山形静夫：盲目の臨床（Ⅱ）緑内障－診断と内科的治療－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■山根義久：血液ガスの基礎知識と臨床応用、第15回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1994.11（大阪市）
■小出和欣： 横隔膜ヘルニア －外傷性横隔膜ヘルニアの統計学的検討－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■小出和欣：動物病院におけるコンピューターを利用した経営管理について－市販会計ソフトの紹介－、第15回小動物臨床研究会、奥様セミナー、1994.11（大阪市）
■上月茂和：猫の慢性腎不全の内科的治療法－慢性腎不全に対する保存療法－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■増田裕子：野生鳥のリハビリと自然復帰について－給餌について－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■竹中雅彦： 横隔膜ヘルニア－胸部横切開によるアプローチ－、第15回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1994.11（大阪市）
■山根義久：犬の病気について、府中市公開講座、1994.11（府中市）
■山根義久：日常臨床におけるすぐ役立つ心臓病の診断と治療、大阪府北河内支部獣医師会、1994.12（大阪市）
■山根義久：日常臨床におけるすぐ役立つ心臓病の診断と治療、小山市獣医師会、1994.12（小山市）

平成７年（1995）

■山根義久：心不全の診断の進め方－基礎編その1－、MSD・大日本勉強会、1995.1（東京農工大学）
■山根義久： 心不全の病態と治療、大日本・MSD勉強会、1995.1（大阪市）
■下田哲也：犬と猫の血液疾患の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.2（倉吉市）
■松本英樹：からだで覚えるからだのエコー、ドプラ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.2（倉吉市）
■山根義久：心不全の診断と治療、相模原臨床研究会、1995.2（相模原市）
■山根義久：心疾患時の麻酔、日本小動物獣医学会年次大会、シンポジウム、1995.2（東京都）
■山根義久： 臨床獣医学における循環器疾患の現状と将来、東京農工大学獣医学科同窓会、1995.2（東京農工大学）
■山根義久：胸部外科疾患における最新の治療法、北大獣医学部高度化推進特別経費研究交流講演会、1995.2（北海道大学）
■山根義久：血液ガスについて、横浜市獣医師会、1999.2（横浜市）
■柴崎文男：神経疾患の診断と外科的治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.4（倉吉市）
■山根義久：心疾患の診断と病態－循環器系疾患の現状と将来－、第119回日本獣医学会、ミニシンポジウム、1995.4（東京大学）
■Yamane Y.：The prevalence reports of cardiac diseases in Japan and status of internal and surgical Treatments, International Small Animal Cardiac Health Council（V）, U.S.A., 1995.4（Tampa）
■下田哲也：血液像、骨髄像の基本的な見方、第4回小動物臨床血液研究会、教育講演、1995.5（東京都）
■仲庭茂樹：造血器疾患の診断と治療－慢性骨髄性白血病－、第4回小動物臨床血液研究会、1995.5（東京都）
■山根義久： 心不全の治療とその方向性、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1995.6（麻布大学）
■山根義久：獣医科領域における循環器疾患と医薬品、動物医薬品検査所、1995.6（東京都）
■仲庭茂樹： 犬の精巣腫瘍、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.6（倉吉市）
■山根義久：血液代替物開発における医、工、産連携のストラテジー“獣医学での実証と寄与”、第2回日本血液代替物学会、シンポジウム、1995.6（東京都）
■山根義久： 獣医学における血液需要と人工血液への期待、第2回日本血液代替物学会、教育講演、1995.6（東京都）
■山根義久： MRの診断と治療（その1）、コンティニュエイションセミナー、1995.6（東京都）
■山根義久：MRの診断と治療（そのⅡ）、コンティニュエイションセミナー、1995.6（東京都）
■山根義久：心不全の治療：山根義久、Japan Small Animal

Cardiac Health Council（JSACHC）、1995.7（麻布大学）
■山村穂積：外科からみた泌尿生殖器疾患の要点、学際企画セミナー、1995.7（東京都）
■山根義久：心血管造影法－私の行っている造影法－、獣医画像診断学会、シンポジウム、1995.7（麻布大学）
■竹中雅彦：心電図の基礎的知識、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.7（倉吉市）
■山根義久：犬の拡張型心筋症、コンティニュエイションセミナー、1995.7（東京都）
■山根義久：不整脈の診断と治療（2）、相模原臨床研究会、1995.7（相模原市）
■山根義久：血液ガスの臨床応用と心不全の治療、千葉6人会、1995.7（千葉市）
■藤田桂一：犬と猫の口腔疾患－歯周疾患の治療、1995 AS CLUB AHTセミナー、1995.8（東京都）
■山根義久：犬の気管虚脱の病態と治療－特にステントを中心とした内科的・外科的療法－、学際企画セミナー、1995.8（東京都）
■宇野雄博：脂質、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.8（倉吉市）
■山根義久：不整脈の診断と治療（3）、相模原臨床研究会、1995.8（相模原市）
■山根義久：心疾患の症例検討会－VSDについて－、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1995.9（麻布大学）
■山根義久：犬の気管虚脱の病態と治療－特にステントを中心とした内科的・外科的療法－、学際企画セミナー、1995.9（大阪市）
■Yamane Y.：Evaluation of Enalapril Maleate for Treatment of Chronic Heart Failurein Dogs, Pre-seminar congress world Small Animal Veterinary Congress Association, 1995.9（Yokohama City）
■Yamane Y.：Open heart surgery by the cardiopulmonary bypass technique, World Veterinary Congress（WVC）, invited lecture, 1995.9（Yokohama City）
■山根義久：気管虚脱、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.10（倉吉市）
■山村穂積：低流量麻酔を行うにあたり、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.10（倉吉市）
■仲庭茂樹：慢性骨髄性白血病、熱射病、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1995.11（倉吉市）
■山根義久：緊急時の蘇生について、皐月会、1995.11（東京都）
■下田哲也：血液疾患を診断するための臨床検査－血液化学検査－、第16回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1995.11（大阪市）
■下田哲也：血液像、骨髄像の基本的な見方、第16回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1995.11（大阪市）
■甲斐（石川）勝行：泌尿生殖器の解剖生理学、第16回小動物臨床研究会、動物病院スタッフセミナー、1995.11（大阪市）
■山根義久：血液ガスの基礎知識と臨床応用（その2）、第16回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1995.11（大阪市）
■山村穂積：会陰ヘルニアの1手術法－腹腔内固定法－、第16回小動物臨床研究会、卒後教育セミナー、1995.11（大阪市）
■山村穂積：救急動物が来た場合…あなたは、第16回小動物臨床研究会、動物病院スタッフセミナー、1995.11（大阪市）
■小出和欣：猫の心筋症について －内科的治療－、第16回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1995.11（大阪市）
■増田裕子：野生鳥獣の保護・管理に対する対応、里親制度を中心にして－里親制度の現状と課題－、第16回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1995.11（大阪市）
■竹中雅彦：猫の心筋症について－腹部大動脈塞栓症の診断および治療－、第16回小動物臨床研究会、パネルディスカッション、1995.11（大阪市）
■山根義久：日常よく遭遇する心疾患に対する最近の治療の考え方、花巻市獣医師会、1995.11（花巻市）
■山根義久：よく遭遇する不整脈の診断と治療、埼玉県獣医師会、1995.12（与野市）

平成８年（1996）

■小出和欣：内視鏡による消化管内異物の摘出、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1996.2（倉吉市）
■山根義久：血液ガスの基礎知識と臨床応用、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1996.3（倉吉市）
■下田哲也：白血病・リンパ腫の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1996.3（福岡市）
■山根義久：心不全の各種病態（五段階分類）における最近の薬物治療の考え方、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1996.3（福岡市）
■増田裕子：傷病鳥の救護治療、大阪市獣医師会、野生動物救護講習会、1996.3（大阪市）
■髙島一昭：血圧について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1996.4（倉吉市）
■小出和欣：出血性疾患の診断と治療（基礎編）、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1996.5（倉吉市）
■小出和欣：止血・血液凝固異常の診断と治療 －血液凝固異常にともなう出血－、第6回小動物臨床血液研究会、シンポジウム、1996.5（日本獣医畜産大学）
■山根義久：老齢犬と老齢猫の心疾患、女性獣医師の会、1996.5（東京都）
■増田裕子：ケガした野鳥をみつけたら…、米子水鳥講演講習会、1996.5（米子市）
■山根義久：横隔膜ヘルニアと右大動脈弓遺残症について、臨床五月会、第8回臨床外科セミナー、1996.6（鳥栖市）
■山村穂積：会陰ヘルニアに一手術法（腹腔内固定法）、第52回獣医麻酔外科学会、教育講演、1996.6（東京都）
■山村穂積：会陰尿道口形成術の適応と術式、第52回獣医麻酔外科学会、教育講演、1996.6（東京都）
■山村穂積：救急動物がきた場合に、第52回獣医麻酔外科学会、教育講演、1996.6（東京都）
■松本英樹、山根義久：胸部疾患における開胸術の適応と実際：右大動脈弓遺残症、第52回獣医麻酔外科学会、シンポジウム、1996.6（東京都）
■増田裕子：エキゾチックの麻酔、第52回獣医麻酔外科学会、教育講演、1996.6（東京都）
■山根義久：心不全の治療とその方向性－重症心不全犬の管理法－、Japan Small Anirnal Cardiac Health Council（JSACHC）、1996.7（山口大学）
■山根義久：心不全の治療とその方向性－重症心不全犬の管理法－、Japan Small Animal Cardiac Health Council（JSACHC）、1996.8（大阪市）
■山根義久：犬・猫の心筋症、日本小動物獣医師会高知支部、1996.8（高知市）

■山根義久：手術をより安全に実施するための各種モニターの応用－心拍数から血液ガスまで－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1996.9（札幌市）
■山村穂積：犬の前立腺疾患の外科、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1996.9（札幌市）
■山村穂積：犬の前立腺疾患、山形県小動物臨床グループ、1996.9（山形県）
■佐藤正勝：難治性犬毛包虫に対するイベルメクチン大量投与例－その他の最近の知見－、神戸市獣医師会講演、1996.10（神戸市）
■山根義久：21世紀への産業動物医療の進むべき道、第20回大動物臨床研究会シンポジウム、記念講演、1996.11（札幌市）
■山根義久：心不全の薬物療法、多摩七支部学術講演会、1996.11（東京都）
■下田哲也：一般臨床家のためのリンパ腫の診断と治療、第17回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、1996.11（大阪市）
■下田哲也：急性白血病の診断と治療－急性白血病の診断－、第17回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1996.11（大阪市）
■金澤稔郎：甲状腺機能低下による皮膚疾患－犬の甲状腺機能低下症におけるコレステロール分画－、第17回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1996.11（大阪市）
■山形静夫：角膜潰瘍の診断と治療－角膜潰瘍の検査と診断－、第17回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1996.11（大阪市）
■山根義久：手術をより安全に実施するための五感を用いての術前検査、第17回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、1996.11（大阪市）
■小出和欣：肝疾患の診断 －肝疾患の血液検査－、第17回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1996.11（大阪市）
■増田裕子：野生鳥獣の中毒－野生鳥の農薬中毒－、第17回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1996.11（大阪市）
■髙島一昭：犬糸状虫症における成虫駆除のアプローチ－Melarsomine dihydrochloride（イミトサイド）による成虫駆除症例－、第17回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1996.11（大阪市）
■山根義久：最近話題の獣医臨床技術－犬の気管虚脱に対するステントの応用－、第53回獣医麻酔外科学会、特別企画、1996.11（岩手大学）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症の診断と治療、京都市獣医師会、1996.12（京都市）
■山根義久：臨床診断を確実にするための血液ガスの知識、近畿獣医師協同組合、1996.12（大阪市）

平成９年（1997）

■山根義久：血液ガスの理論と応用、神奈川県臨床研究会、1997.1（横浜市）
■山形静夫：日常診療における眼科へのアプローチ、愛媛県獣医師会、講習会、1997.2（松山市）
■山根義久：犬の拡張型心筋症の病態と治療、神奈川県臨床研究会、1997.2（相模原市）
■髙島一昭：開心術、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.2（倉吉市）
■山根義久：心不全の診断と治療へのアプローチ、中獣連講習会、1997.2（名古屋市）
■松本英樹：各種疾患時の輸液療法　心不全時の輸液、平成8年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、教育講演、1997.2（仙台市）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症の診断と治療、大阪府獣医師会、1997.3（大阪市）
■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症の病態による各種治療、神奈川県臨床研究会、1997.3（相模原市）
■小出和欣：横隔膜ヘルニアの外科手術、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.3（倉吉市）
■山形静夫：角膜潰瘍の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1997.3（福岡市）
■山根義久：心不全の各種病態（五段階分類）における最近の薬物治療－特に肺水腫、腹水、胸水犬をどうコントロールするか－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1997.3（福岡市）
■山村穂積：犬の前立腺疾患の外科、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1997.3（福岡市）
■山根義久：犬心臓糸状虫症の病態と治療、神奈川県臨床研究会、1997.4（相模原市）
■山村穂積：犬の前立腺疾患の外科、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.4（倉吉市）
■仲庭茂樹：尿管膀胱新吻合術、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.5（倉吉市）
■下田哲也：サイトカイン療法－血液疾患に対するインターフェロン療法－、第8回小動物臨床血液研究会、1997.5（東京都）
■山根義久：動脈管開存症－動脈管開存症の治療と予後－、第66回日本獣医循環器学会、1997.5（東京農工大学）
■山根義久：環境と野生鳥獣、日本野鳥の会鳥取県支部、1997.5（倉吉市）
■増田裕子：ケガした野鳥をみつけたら…、米子水鳥公園講習会、1997.5（米子市）
■山根義久：小動物における救急医療の実際－救急疾患に対する処置法－、学際企画第44回学術小動物セミナー、1997.6（大阪市）
■山根義久：小動物における救急医療の実際－救急疾患に対する処置法－、学際企画第44回学術小動物セミナー、1997.6（東京都）
■山村穂積：小動物における救急医療の実際、学際企画セミナー、1997.6（大阪）
■山形静夫：角膜潰瘍の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.6（倉吉市）
■山根義久：21世紀における獣医師の役割について、第4回宮城しゃくなげ会、1997.6（仙台市）
■下田哲也：血液疾患の診断と治療、宮崎県入仙会、1997.6（宮崎）
■山根義久：手術をより安全に実施するための五感を用いた術前検査、獣医師会武蔵野三鷹支部、1997.7（東京都）
■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症の病態と治療－特に弁の粘液腫様変性と拡張型心筋症－、平成9年度茨城県獣医師会小動物部会セミナー、1997.8（水戸市）
■宇野雄博：肝臓・胆嚢・胆管外科の基礎、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.8（倉吉市）
■土井口　修：臨床心エコーの講演と実習、埼玉の研究会、1997.8（埼玉県）
■山根義久：動物介在療法について、府中市民公開講座、1997.8（府中市）

■土井口　修：臨床心エコーの講演と実習、北海道の研究会、1997.8（北海道）
■Yamane Y.：Diagnosis of Heart Disease and the Treatment of Heart Failure in Small Animals, 7th Annual General Meeting and 4th Veterinary Congress of the Small Animal Practition of Malaysia, invited special lecture, 1997.8（Kualalumpur）
■廣瀬孝男：骨折の治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.9（倉吉市）
■藤田桂一：歯科セミナー（レベル1）、大日本製薬・ヒルズ・福岡県獣医師会獣医歯科講演会、1997.9（福岡県）
■松本英樹：開心術の予後に与える食事管理の影響、第3回日本小動物臨床栄養学フォーラムシンポジウム、1997. 10（東京都）
■下田哲也：血液疾患の診断と治療、大阪市獣医師会講習会、1997.10（大阪市）
■山根義久：心不全の各種病態（五段階分類）における最近の薬物治療－特に肺水腫、腹水、胸水犬をどうコントロールするか－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1997.10（札幌市）
■柴崎文男：脊髄疾患について、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1997.10（札幌市）
■竹中雅彦：胸部疾患の外科的治療－気胸、膿胸、横隔膜ヘルニア、漏斗胸の矯正－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1997.10（札幌市）
■山村穂積：動物医療における人間関係は、重篤な外傷を受けた動物の初期治療、千葉県獣医師会東葛支部学術講演会、1997.10（千葉県）
■竹中雅彦：肛門外科の基礎、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1997.11（倉吉市）
■長澤　裕：消毒の基礎から応用まで－消毒・滅菌法について－、第18回動物臨床医学会、動物病院スタッフセミナー、1997.11（大阪市）
■下田哲也：サイトカイン－血液疾患に対するインターフェロン療法－、第18回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1997.11（大阪市）
■久野由博：消毒の基礎から応用まで－処置時の消毒法について－、第18回動物臨床医学会、動物病院スタッフセミナー、1997.11（大阪市）
■山形静夫：白内障の診断と治療－水晶体嚢外摘出－、第18回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1997.11（大阪市）
■山根義久：犬フィラリア症の診断・治療・予防をめぐって、第18回動物臨床医学会、プレコングレス、1997.11（大阪市）
■小出和欣：肝性脳症と門脈体循環短絡症の診断・治療 －外科的治療－、第18回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1997.11（大阪市）
■増田裕子：鳥取県における油汚染海鳥の保護と対応、第18回動物臨床医学会、プレコングレス、1997.11（大阪市）
■藤原　明：ウサギとハムスターの臨床－ウサギとハムスターの飼育管理－、第18回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1997.11（大阪市）
■髙島一昭：消毒の基礎から応用まで－外科手術の消毒・滅菌法－、第18回動物臨床医学会、動物病院スタッフセミナー、1997.11（大阪市）
■髙島一昭：肺動脈狭窄症における外科的アプローチ－人工心肺を用いた中心冷却体外循環法－、第18回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1997.11（大阪市）
■山根義久：現代社会における人と動物の絆－高齢動物とヒトの関連疾患－、東京農工大学公開講座、1997.11（東京農工大学）
■髙島一昭：人工弁置換、第55回獣医麻酔外科学会、パネルディスカッション、1997.11（岐阜）
■山根義久：循環器疾患の基礎と臨床（1）－循環器疾患の診断の心得－、東京都獣医師会南多摩支部、1997.12（東京都）

平成10年（1998）

■下田哲也：猫白血病ウイルス感染症の治療の試み、SACの会第22回シンポジウム、1998.1-2（東京都）
■下田哲也：血液疾患の診断と治療、愛媛県獣医師会習会、1998.1（愛媛）
■藤原　明：ウサギとハムスターの臨床、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1998.1（倉吉市）
■山根義久：心疾患の内科的・外科的治療、画像診断研究会、1998.2（熊本市）
■下田哲也：腫瘍症例の血液パネルの読み方、第7回日本獣医がん研究会、教育講演、1998.2（東京都）
■下田哲也：再生性貧血の診断と治療、平成9年度学会年次大会（小動物獣医学会）、シンポジウム、1998.2（福岡市）
■山根義久：最近の話題、心不全のトピックス－心不全治療のためのβ遮断薬の使用－、平成9年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、特別講演、1998.2（福岡市）
■髙島一昭：小動物の循環器疾患の治療－外科的手術を中心として－、人工心肺装置を用いた循環器疾患の根治術、平成9年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、1998.2（福岡市）
■山形静夫：眼内炎（主にぶどう膜炎）の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.3（福岡市）
■山根義久：獣医科領域において開胸術が要求される疾患－呼吸器系、消化器系、循環器系－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.3（福岡市）
■廣瀬孝男：骨の自然癒合力を活かした骨折治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.3（福岡市）
■山根義久：循環器疾患の基礎と臨床（2）－病態別による循環器疾患の内科的治療と最近の話題－、東京都獣医師会南多摩支部、1998.3（東京都）
■山根義久：中小家畜疾病防疫技術研修会、東京都獣医師会、1998.3（東京都）
■山根義久：中小家畜疾病防疫技術研修会、鳥取県獣医師会、1998.3（倉吉市）
■金澤稔郎：甲状腺機能低下症の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1998.4（倉吉市）
■久野由博：猫フィラリア症、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1998.5（倉吉市）
■下田哲也：溶血性貧血の診断と治療－免疫介在性溶血性貧血－、第10回小動物臨床血液研究会、1998.5（東京都）
■廣瀬孝男：溶血性貧血の診断と治療－ヘモバルトネラ症－、第10回小動物臨床血液研究会、1998.5（東京都）
■山形静夫：眼内炎（主にぶどう膜炎）の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.5（東京都）
■山根義久：獣医科領域において開胸術が要求される疾患－呼吸器系、消化器系、循環器系－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.5（東京都）
■山根義久：循環器疾患の基礎と臨床（3）－臨床例を中心と

して－、東京都獣医師会南多摩支部、1998.5（東京都）
■山根義久：循環器疾患の基礎と臨床（4）－臨床例を中心として－、東京都獣医師会南多摩支部、1998.5（東京都）
■山根義久：日本ペット栄養学会に望むもの、ペット栄養学会、特別講演、1998.6（東京都）
■土井口　修：臨床心エコーの講演と実習、鹿児島の研究会、1998.7（鹿児島）
■山根義久：先天性疾患の診断と治療、埼玉県北支部（八日会）、1998.7（本庄市）
■小出和欣：肝疾患へのアプローチ －肝性脳症と門脈体循環短絡症の診断・治療を中心に－、日本小動物獣医師会学術セミナー、1998.7（札幌市）
■藤原　明：ウサギ・ハムスター・モルモットの臨床の実際、日本小動物獣医師会年次大会、継続教育プログラム、1998.7（広島）
■山根義久：獣医科領域において開胸術が要求される疾患－呼吸器系・消化器系・循環器系－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1998.8（倉吉市）
■山根義久：小動物臨床教育の現状と課題、第126回日本獣医学会（獣医生理学、生理化学、家畜臨床）教育研究集会、1998.8（酪農学園大学）
■増田裕子：傷病鳥の見分け方、動物臨床医学研究所公開セミナー、第1回野生動物救護講習会、1998.8（倉吉市）
■片岡智徳：野鳥救護の際に必要となる野鳥の識別について、動物臨床医学研究所公開セミナー、第1回野生動物救護講習会、1998.8（倉吉市）
■山根義久：心不全時の病態別による治療、LAVの会、1998.9（東京都）
■山根義久：循環動態作動物質の新しい使い方と考え方、埼玉県獣医師会南第一支部、1998.9（浦和市）
■小出和欣：小動物における肝疾患へのアプローチ－検査の進め方と検査データの読み方を中心に－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1998.9（倉吉市）
■山村穂積：小型犬と猫の骨折による内固定法、第36回日本大学獣医学会、1998.9（東京都）
■松本英樹：心疾患の輸液と麻酔管理、第69回日本獣医循環器学会、教育講演、1998.10（福岡市）
■髙島一昭：心筋症を考える－犬の心筋症・病態、診断、治療法－、第69回日本獣医循環器学会、シンポジウム、1998.10（福岡市）
■下田哲也：貧血の診断－1枚の血液塗抹標本から何がわかるのか－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.10（札幌市）
■山根義久：循環動態作動物質の効果の見直しと新しい使い方、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.10（札幌市）
■山根義久：誰にでもできる日常診療で比較的よく遭遇する胸部疾患への対応－特に外科的処置が要求される疾患－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.10（札幌市）
■仲庭茂樹：犬の精巣腫瘍、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1998.10（札幌市）
■藤原　明：ウサギ・ハムスター・モルモット・セキセイインコの臨床、東予小動物臨床研究会、1998.10（愛媛）
■山根義久：最近の小動物臨床事情と動物用医薬品について、日本動物薬事協会、1998.10（東京都）
■増田裕子：油汚染鳥の病理、油汚染対策推進研修会、1998.11（大阪市）
■山根義久：循環動態作動物質の効果の見直しと新しい使い方、中小家畜疾病防疫技術研修会三重県獣医師会、1998.11（津市）
■山根義久：循環作動物質の見直しと新しい使い方、けやき研究会、1998.11（東京都）
■山根義久：後天性心疾患の診断と治療－特に僧帽弁閉鎖不全症と犬心臓糸状虫症－、埼玉県北多摩支部、1998.11（本庄市）
■下田哲也：貧血の診断－1枚の血液塗抹標本から何がわかるか－、第19回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、1998.11（大阪市）
■下田哲也：溶血性貧血の診断と治療－免疫介在性溶血性貧血－、第19回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1998.11（大阪市）
■甲斐（石川）勝行：血液検査でのおとし穴、第19回動物臨床医学会、動物病院スタッフセミナー、1998.11（大阪市）
■山形静夫：角膜潰瘍の診断と治療、第19回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、1998.11（大阪市）
■山形静夫：眼内炎の診断と治療（特に前部ぶどう膜炎について）－前部ぶどう膜炎の診断と治療－、第19回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1998.11（大阪市）
■山根義久：誰にでもできる日常診断で比較的よく遭遇する胸部疾患への対応、第19回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、1998.11（大阪市）
■小出和欣：肝臓腫瘍の診断 －血液検査所見－、第19回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1998.11（大阪市）
■増田裕子：傷病鳥の治療における問題点、第19回動物臨床医学会、プレコングレス、1998.11（大阪市）
■竹中雅彦：犬と猫における右大動脈弓遺残症（PRAA）の診断と治療－術前・術後の管理について－、第19回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1998.11（大阪市）
■片岡智徳：野鳥の翼の骨折整復について、第19回動物臨床医学会、プレコングレス、1998.11（大阪市）
■廣瀬孝男：溶血性貧血の診断と治療－ヘモバルトネラ症－、第19回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1998.11（大阪市）
■髙島一昭：犬と猫における右大動脈弓遺残症（PRAA）の診断と治療－PRAAの外科的治療法－、第19回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1998.11（大阪市）
■小出和欣：横隔膜ヘルニアの外科手術、長崎県小動物臨床研究会講習会、1998.12（諫早市）

平成11年（1999）

■山形静夫：眼内炎の診断と治療－特に前部ぶどう膜炎について－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.1（倉吉市）
■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症の病態と治療、京都市獣医師会、1999.1（京都市）
■山形静夫：簡単な小動物の眼科手術－シリコンボールを用いた眼球摘出と眼内義眼ほか－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1999.1（福岡市）
■山根義久：循環作動物質の効果の見直しと新しい使い方－ACE I、β遮断剤、強心配糖体、カテコラミンについて－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1999.1（福岡市）
■小出和欣：肝性脳症と門脈体循環短絡症の診断・治療を中心に、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1999.1（福岡市）

■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症の病態と治療、宮崎県獣医師会、1999.1（宮崎市）
■山根義久：心不全治療における薬物の見直しと新しい使い方、愛媛県獣医師会、1999.2（松山市）
■山根義久：循環作動物質の効果の見直しと新しい使い方、鹿児島県獣医師会、1999.2（鹿児島市）
■山根義久：日本の畜産の将来について、東京都獣医師会（畜産部会）、1999.2（東京都）
■山根義久：循環作動物質の効果の見直しと新しい使い方、奈良県獣医師会、1999.2（奈良市）
■山形静夫：犬の白内障に対する外科治療法－白内障手術に用いる手術器具と麻酔法－、平成10年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、シンポジウム、1999.2（札幌市）
■山根義久：慢性心疾患に起因する緊急事態とその対処、平成10年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、シンポジウム、1999.2（札幌市）
■小出和欣：肝性脳症および門脈体循環短絡症の診断と治療、第13回日本獣医臨床病理学会、教育セミナー、1999.2（東京都）
■山根義久：獣医学教育と動物医療の今後、大日本、ヒルズ会、1999.2（大阪市）
■増田裕子：傷病哺乳類の取り扱い方、動物臨床医学研究所公開セミナー、第2回野生動物救護講習会、1999.2（倉吉市）
■片岡智徳：保護される可能性の高い野鳥の識別とその給餌法、動物臨床医学研究所公開セミナー、第2回野生動物救護講習会、1999.2（倉吉市）
■髙島一昭：これだけは知っておきたい犬猫の病気について、動物臨床医学研究所公開セミナー、1999.2（倉吉市）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症と副腎皮質機能亢進症の診断と治療、岡山県獣医師会、1999.3（岡山県）
■赤木哲也：輸液療法の実際、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.3（倉吉市）
■山根義久：F症とMRに対する薬物の使い方と見直し、埼玉獣医師会北支部、1999.3（本庄市）
■山根義久：国際シンポジウム「私たちにしのびよる環境ホルモンの脅威」、埼玉獣医師会南第一支部、1999.3（浦和市）
■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症に腎機能低下を合併した時のドパミンの使用、第10回獣医腎泌尿器研究会、特別講演、1999.3（大阪市）
■山根義久：僧帽弁閉鎖不全症と治療－治療薬ACE I、ジキタリス、ドパミン、ヒドララジン、β遮断薬－、の見直しと新しい使い方、山口県獣医師会、1999.3（山口市）
■金澤稔郎：犬の副腎皮質機能亢進症について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.5（倉吉市）
■山村穂積：動物医療における暖かい人間関係は、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.5（倉吉市）
■下田哲也：レトロウイルス感染症にみられる血液異常の診断治療－FeLV感染猫にみられる血球減少症－、第12回小動物臨床血液研究会、1999.5（東京都）
■山根義久：心不全の治療　－特にβ遮断剤と鬱血性心不全－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.6（倉吉市）
■増田裕子：環境と野生動物、国際ソロプチミスト倉吉、1999.6（倉吉市）
■下田哲也：血液疾患の診断と治療、高知県獣医師会講習会、1999.7（高知）
■山形静夫：日常診療における眼科へのアプローチ、神戸市獣医師会、講習会、1999.7（神戸市）
■山根義久：開腹手術の基礎－開業医が最もよく遭遇する開腹手術－、東京都練馬支部獣医師会、1999.7（東京都）
■山根義久：胸部外科のアプローチ法と実習、広島県獣医師会、1999.7（広島市）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症と副腎皮質機能亢進症について、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1999.8（札幌市）
■山根義久：循環動態作動物質の効果の見直しと新しい使い方－ACE I、β遮断剤、ジギタリス、カテコラミンについて－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、1999.8（札幌市）
■土井口　修：臨床心エコーの講演と実習、栃木県獣医師会、1999.8（栃木）
■小出和欣：麻酔と呼吸管理 4. 私の病院での麻酔法（筋弛緩剤およびベンチレーターを使用した麻酔法を中心に）、第59回獣医麻酔外科学会、ワークショップ、1999.8（酪農学園大学）
■片岡智徳：野鳥への給餌、動物臨床医学研究所公開セミナー、第3回野生動物救護講習会、1999.8（倉吉市）
■山根義久：AHTとVetの役割と最近のトピックス、茨城県開業獣医師会、1999.9（茨城市）
■下田哲也：猫白血病ウイルス感染症のすべて、学際企画セミナー、1999.9（東京都）
■山根義久：21世紀の獣医療－その社会性を求めて、獣医学教育の改革シンポジウム、平成11年度日本小動物獣医学会〔関東〕、1999.9（東京都）
■山根義久：21世紀へ向けての獣医療のあり方と獣医師像について、平成11年度日本小動物獣医学会〔中部〕、パネルディスカッション、1999.9（富山市）
■小出和欣：肝疾患へのアプローチ、東予小動物臨床研究会講習会、1999.9（新居浜市）
■政田早苗：インターキャットの最新情報－インターフェロンと感染症対策－、SACの会、第23回シンポジウム、1999.10（名古屋市）
■下田哲也：猫白血病ウイルス感染症のすべて、学際企画セミナー、1999.10（東京都）
■野呂浩介：動物病院でのコンピューター活用法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.10（倉吉市）
■小出和欣：肝疾患へのアプローチ I、岐阜県獣医師会開業部会講習会、1999.10（羽島市）
■山根義久：心疾患におけるβ遮断薬の応用－犬の僧帽弁閉鎖不全症に対するβ遮断薬の効果－、第71回日本獣医循環器学会、1999.10（京都市）
■山根義久：野生動物と環境、考える女性の会、1999.10（倉吉市）
■山根義久：動物と環境、平成11年度新疾病等防疫体制強化事業・卒後臨床研修、1999.10（北里大学）
■山根義久：「小動物臨床において緊急開腹術が要求される疾患」「重度僧帽弁閉鎖不全症に対する新しい治療法、特にβ遮断薬を中心とした－、第100回麻門会、1999.11（東京都）
■佐藤正勝：イヌの糖尿病、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、1999.11（倉吉市）
■髙島一昭：これだけは知っておきたい犬猫の病気、第5回動物臨床医学研究所公開セミナー、1999.11（倉吉市）

■髙島一昭：外耳炎について、第5回動物臨床医学研究所公開セミナー、1999.11（倉吉市）
■山根義久：21世紀に向けての獣医師のあり様と獣医学教育について、東北四師会、1999.11（花巻市）
■下田哲也：レトロウイルス感染症にみられる血液異常の診断治療－FeLV感染猫にみられる血球減少症－、第20回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1999.11（大阪市）
■山形静夫：犬の白内障手術に際しての落とし穴－外科手術の適応症の判定に際しての落とし穴－、第20回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1999.11（大阪市）
■山根義久：犬の僧帽弁閉鎖不全症に対するβ遮断薬の効果、第20回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、1999.11（大阪市）
■小出和欣：肝疾患時の各種血液検査法とその意義－肝酵素検査法とその意義－、第20回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1999.11（大阪市）
■髙島一昭：動脈管開存症（PDA）に対する診断・治療の最前線－PDAにおける手術適応症の判定－、第20回動物臨床医学会、パネルディスカッション、1999.11（大阪市）
■山根義久：伴侶動物臨床の現状－特に老齢動物の臨床－、味の素中央医薬研究所、1999.12（神奈川県）
■小出和欣：肝疾患へのアプローチⅡ、岐阜県獣医師会開業部会講習会、1999.12（岐阜市）
■山村穂積：動物病院と理念、茶屋が坂ゼミナール、200回記念特別講演、1999（名古屋市）

平成12年（2000）

■山形静夫：小動物の眼科手術、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.1（倉吉市）
■下田哲也：腫瘍症例の一般臨床検査（血液検査と骨髄検査）、第11回日本獣医がん研究会、教育講演、2000.1（麻布大学）
■下田哲也：貧血の診断と治療、広島県獣医師会講習会、2000.1（広島）
■山根義久：犬糸状虫成虫寄生に対する治療、私の方法、考え、第5回日本犬糸状虫研究会、2000.2（奈良市）
■藤原　明：エキゾチックアニマル（ウサギ・ハムスター・モルモット・セキセイインコを中心として）の臨床の実際、岡山県獣医師会、2000.2（岡山）
■髙島一昭：『最近の犬糸状虫症のとらえ方とその対応』犬糸状虫症に対する成虫駆除の現状、Melarsomine dihydrochlorideによる成虫駆除法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.2（倉吉市）
■髙島一昭：腹水がみられる犬糸状虫症による診断治療をどうするか－内科的治療－、第5回日本犬糸状虫研究会、2000.2（奈良市）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症と副腎皮質機能亢進症について、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2000.2（福岡市）
■山根義久：犬の僧帽弁閉鎖不全症に対するβ-遮断薬の効果、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2000.2（福岡市）
■松本英樹：呼吸器疾患の外科的治療、平成11年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、2000.2（静岡市）
■髙島一昭: 最近の犬糸状虫症のとらえ方とその対応－犬糸状虫症に対する成虫駆除の現状・Melarsomine dihydrochlorideによる成虫駆除法－、平成11年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、パネルディスカッション、2000.2（静岡市）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症の診断と治療、兵庫県獣医師会東播支部、2000.2（兵庫）
■山根義久：開胸術時の筋弛緩剤併用による麻酔、獣医外科麻酔学会講習会、2000.2（東京農工大学）
■片岡智徳：野生鳥獣救護講習会、大阪府獣医師会、2000.3（大阪）
■久野由博：ワクチネーションを考える、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.3（倉吉市）
■小出和欣：動物病院におけるパソコン活用法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.4（倉吉市）
■下田哲也：リンパ腫の診断と治療、日本獣医学フォーラム北海道地区大会、2000.4（北海道）
■柴崎文男：脊髄造影法の実際、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.5（倉吉市）
■片岡智徳：傷病鳥獣救護講習会、日本野鳥の会鳥取県支部、2000.5（鳥取）
■山根義久：β遮断薬の新しい使用法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.6（倉吉市）
■下田哲也：骨髄検査法、第14回小動物臨床血液研究会、2000.6（獣医畜産大学）
■小出和欣：一歩進んだ軟部外科　－避妊手術から門脈シャントまで－、獣仁会セミナー、2000.6（岡山市）
■増田裕子：ケガした野鳥を見つけたら…、動物臨床医学研究所公開セミナー、第4回野生動物救護講習会、2000.6（米子市）
■髙島一昭：気管虚脱を考える－外科的治療法－、気管内ステント法、第15回獣医呼吸器談話会、2000.7（東京都）
■髙島一昭：僧帽弁閉鎖不全症に対する外科治療－犬の僧帽弁閉鎖不全症に対する人工弁置換手術（実験的応用）－、第72回日本獣医循環器学会／第60回獣医麻酔外科学会、2000.7（東京都）
■山根義久：小動物における胸部外科（開胸術）の基礎と現状、山形県小動物臨床グループ、2000.7（山形市）
■下田哲也：猫白血病ウイルス感染症のすべて－病態・診断・治療－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2000.8（札幌市）
■下田哲也：免疫介在性溶血性貧血の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2000.8（札幌市）
■山根義久：犬の僧帽弁閉鎖不全症に対するβ遮断薬の効果、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2000.8（札幌市）
■山根義久：犬の動脈管開存症（PDA）に対する非開胸下での根治術－経皮的インターベンションによる問題点と展望－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2000.8（札幌市）
■小出和欣：肝疾患へのアプローチ　－最近気になる肝疾患その基礎から最先端まで－、名古屋市獣医師協同組合学術講演会、2000.8（名古屋市）
■下田哲也：血液疾患の診断と治療、九州画像研究会、2000.9（福岡市）
■竹中雅彦：慢性腎不全におけるCa代謝について：特に内分泌（PTH,カルシトリオール，CT）に関連して、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2000.9（倉吉市）
■山根義久：これからの学会のあり方、平成12年日本小動物獣医学会〔関東〕、学会長講演、2000.9（宇都宮市）
■山形静夫：日常診療における眼科へのアプローチ、神戸市

獣医師会、講習会、2000.9（神戸市）
■山根義久：現状の日本の臨床獣医学教育－卒前・卒後における臨床獣医学教育の問題点とあり方－、平成12年日本小動物獣医学会〔中部〕、学会長講演、2000.9（名古屋市）
■小出和欣：外科シリーズ第1弾 1.麻酔と呼吸管理法 2.軟部外科手術の基本、東予小動物研究会講習会、2000.9（新居浜市）
■下田哲也：免疫介在性溶血性貧血の診断と治療、第2回日本獣医学フォーラム、教育講演、2000.9（東京都）
■松本英樹：犬ぞり犬の冬期間運動負荷が血液性状等に与える影響、第6回日本小動物臨床栄養学フォーラム、シンポジウム、2000.9（浦安市）
■山根義久：犬の心不全における利尿剤の使用、第73回日本獣医循環器学会、教育講演、2000.10（大宮市）
■山根義久：獣医療体制を考える－東京AER（アニマル エマジェンシー ルーム）高度医療センター構想、東京都獣医師会、特別シンポジウム、2000.10（東京大学）
■山根義久：獣医療における人工臓器－獣医科領域における人工心肺装置による開心術と置換術－、第120回日本獣医学会、ワーキングショップ、2000.10（大阪府立大学）
■金澤稔郎：犬の副腎皮質機能亢進症の診断と治療、兵庫県獣医師会東播支部、2000.10（兵庫）
■松本英樹：心疾患に対する私の考え方と内緒の薬物治療、北海道獣医師会釧路支部講習会、2000.10（釧路市）
■下田哲也：血液疾患の診断と治療、石川県獣医師会講習会、2000.11（石川）
■久野由博：麻酔と呼吸管理－手術モニターの有用性と使い方－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■宇野雄博：胆石症と胆泥を考える、第21回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2000.11（大阪市）
■下田哲也：顕微鏡ディスカッションによる血液疾患の診断、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■金澤稔郎：犬の甲状腺機能低下症の診断と治療、第21回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2000.11（大阪市）
■山形静夫：犬の緑内障へのアプローチ－薬物療法によるアプローチ－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■山根義久：小動物と倫理－大学教育の立場から－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■山村穂積：小動物医療と倫理－動物病院の現状から－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■小出和欣：麻酔と呼吸管理－麻酔時の呼吸管理－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■赤木哲也：内科療法が適応となる跛行－薬物療法が功を奏した跛行症例－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■竹中雅彦：小動物の慢性腎不全に付随する異常の診断と治療－慢性腎不全におけるCa代謝について－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■仲庭茂樹：小動物の慢性腎不全に付随する異常の診断と治療－低カリウム血症性多筋症（Hypokalemic Polymyopathy）－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■藤原　明：学校飼育動物について考える－ウサギの飼い方－、第21回動物臨床医学会、市民公開講座、2000.11（大阪市）
■片岡智徳：野生動物救護の現状と展望、第21回動物臨床医学会、市民公開講座、2000.11（大阪市）
■髙島一昭：酵素法によるNa、K、tCO2の同時測定と輸液療法への活用、第21回動物臨床医学会、ランチョンセミナー、2000.11（大阪市）
■髙島一昭：心疾患の薬物療法（ジゴキシン）－ジゴキシンの臨床と禁忌－、第21回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2000.11（大阪市）
■山形静夫：日常診療における眼科へのアプローチ、姫路開業獣医師、2000.11（姫路市）
■山村穂積：現在、動物病院が抱える問題点、広島県獣医師会開業部会、2000.11（広島）
■Yamane Y.：Surgical Management of Cardiovascular Diseases in Small Animal Practice, 11th Congress of the Federation of Asian Veterinary Association invited lecture, 2000.11（Taipei）
■松本英樹：外科手術時（麻酔）の注意点－動物看護士のための麻酔管理－、北海道小動物獣医師会年次大会 、2000.11（札幌市）
■山根義久：診てすぐ解る、心疾患の基礎、LAVセミナー、2000.12（東京都）
■髙島一昭：野生動物の環境問題、大栄町公民館生涯教育、2000.12（大栄町）
■山形静夫：小動物の眼科学、鳥取大学講義、2000.12（鳥取大学）

平成13年（2001）

■宇野雄博：胆石と胆泥、粘膜腫瘍、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2001.1（倉吉市）
■下田哲也：猫白血病ウイルス感染症のすべて、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.1（福岡市）
■下田哲也：免疫介在性溶血性貧血の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.1（福岡市）
■山根義久：犬の僧帽弁閉鎖不全症に対するβ-遮断薬の効果、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.1（福岡市）
■山根義久：犬の動脈管開存症（PDA）に対する非開胸下での根治術－経皮的インターベンションによる問題点と展望、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.1（福岡市）
■山根義久：動物介在療法の将来像、平成13年度日本小動物学会〔中国〕、社会市民公開シンポジウム、2001.2（広島市）
■山根義久：誰でもできる心臓疾患の診断と治療－講義と心カテ実習－、AVOS、2001.3（鳥栖市）
■仲庭茂樹：アンジオテンシン変換酵素（ACE）阻害薬の腎臓保護作用に関する最近の知見、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2001.3（倉吉市）
■藤田桂一：小動物における予防歯科処置と抜歯、埼玉県獣医師会南第2支部学術講習会、2001. 3（埼玉県）
■下田哲也：サイトカイン療法の実際、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2001.4（倉吉市）
■小出和欣：門脈体循環短絡症の診断テクニック、第2回日本臨床獣医学フォーラム北海道地区大会、獣医師セミナー、2001.4（札幌市）

■小出和欣：入院動物の看護、第2回日本臨床獣医学フォーラム北海道地区大会、VTセミナー、2001.4（札幌市）
■髙島一昭：心筋症－発症機構・病態・治療－、犬の心筋症、第74回日本獣医循環器学会、2001.5（北里大学医学部）
■下田哲也：白血球の形態からわかること、第16回小動物臨床血液研究会、2001.6（東京都）
■髙島一昭：胸部疾患（滲出・漏出性）の画像診断と外科的処置－水胸・膿胸に対する外科的処置と管理－、第62回獣医麻酔外科学会／第29回日本獣医画像診断学会、2001.7（東京都）
■松本英樹：麻酔事故を未然に防ぐためのセミナー、モニターの重要性、第62回獣医麻酔外科学会／第29回日本獣医画像診断学会、2001.7（東京都）
■山根義久：心不全の新しい病態のとらえ方と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2001.8（倉吉市）
■小出和欣：外科シリーズ第2弾 1.各種腹部外科へのアプローチ（症例を中心に）2.横隔膜ヘルニアのすべて、東予小動物研究会講習会、2001.8（新居浜市）
■土井口　修：臨床心エコーの講演と実習、北海道獣医師会、2001.8（札幌市）
■山根義久：小動物の循環器疾患の診断と治療、山形県小動物臨床グループ、2001.8（酒田市）
■赤木哲也：NSAIDsと保険機能食品、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2001.9（倉吉市）
■竹中雅彦：血液ガスの基礎知識（PaCO2とPaO2について）、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2001.9（倉吉市）
■山形静夫：角膜疾患の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.9（札幌市）
■山形静夫：小動物眼科の検査法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.9（札幌市）
■山根義久：犬と猫の右大動脈弓遺残症（PRAA）に対する食道部分切除術を併用した外科的根治術、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.9（札幌市）
■山根義久：心不全とβ遮断薬、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2001.9（札幌市）
■小出和欣：肝疾患へのアプローチ、兵庫県獣医師会開業部会研修会、2001.9（兵庫県）
■下田哲也：簡単には反応しないIHAや難治性貧血例の薬物療法、第３回日本臨床獣医学フォーラム、2001.9（東京都）
■山根義久：犬と猫の栄養学について、愛犬猫の会、2001.10（府中市）
■山根義久：動物医療における循環器疾患の現状とその対応、平成13年度日本小動物獣医学会〔九州〕、学会長講演、2001.11（佐賀市）
■山根義久：高齢動物における心疾患、日本獣医師会、2001.11（東京都）
■山根　剛：実験的肺動脈狭窄症モデルに対するアンジオテンシン変換酵素阻害薬の影響、第22回動物臨床医学会、JSAHC、2001.11（大阪市）
■小出和欣：犬の卵巣や子宮の疾患時における卵巣子宮摘出術の応用 －卵巣子宮摘出術が要求される疾患と腹腔内の解剖－、第22回動物臨床医学会、ビデオシンポジウム、2001.11（大阪市）
■小出和欣：突然発症する胃拡張－胃捻転症候群（GDV）のとらえ方－犬のGDVに対する外科的治療法－、第22回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2001.11（大阪市）
■髙島一昭：最近話題の心疾患－心嚢内貯留液における病態と治療－、内科的心嚢穿刺などによる非開胸下での処置、第22回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2001.11（大阪市）
■山根義久：小動物医療と倫理、広島県獣医師会、2001.11（広島市）
■山根義久：心不全の新しい病態のとらえ方と治療、第3回メープル小動物臨床検討会、2001.11（盛岡市）
■小出和欣：麻酔中のアクシデント 今何が起きたか・モニターをどう読むべきか・ただちにする事は・予防法は 1.呼吸器系関連を中心に、第75回日本獣医循環器学会、パネルディスカッション、2001.12（名古屋市）
■髙島一昭：肺水腫－心疾患に合併する肺水腫の治療－、第75回日本獣医循環器学会、2001.12（名古屋市）

平成14年（2002）

■山根義久：右側三心房心の犬の体外循環下における根治術の1例、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2002.1（倉吉市）
■小出和欣：研修医のための獣医臨床麻酔の基礎講座 Part Ⅰ 全身麻酔法と呼吸管理の基本、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2002.1（倉吉市）
■山形静夫：角膜疾患の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.1（福岡市）
■山形静夫：小動物眼科の検査法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.1（福岡市）
■山根義久：犬と猫の右大動脈弓遺残症（PRAA）に対する食道部分切除術を併用した外科的根治術、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.1（福岡市）
■山根義久：心不全とβ遮断薬、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.1（福岡市）
■山根義久：ヒトと動物の関係学、鳥大医学部同窓会倉吉支部、2002.1（倉吉市）
■山根義久：人と動物の共存を考える公開セミナー－高齢動物のヘルスマネージメント－、（社）日本愛玩動物協会、2002.2（東京都）
■山根義久：ヒトと動物の共通感染症、愛犬猫の会、2002.2（東京都）
■山根義久：農業と教育は表裏一体である、第34回北海道しゃくなげ会特別講演、2002.2（札幌市）
■山根義久：農業と教育のあり方について、全酪連近畿・中国・四国酪農団体協議会、2002.2（大阪市）
■山根義久：今、注目される動物介在療法を考える－動物介在療法の将来像－、平成13年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、市民公開シンポジウム、2002.2（広島市）
■髙島一昭：新生子疾患の対策と予防－新生子における先天性心奇形の診断と治療（循環器系の疾患）－、平成13年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、2002.2（広島）
■小出和欣：肝バイオプシー検査の実施法（実習）、日本獣医臨床病理学会年次大会、2002.2（豊島区）
■山根義久：エキゾチックペットの治療を向上させるための3つの鍵、エキゾチックアニマル研究会、2002.3（東京都）
■小出和欣：研修医のための獣医臨床麻酔の基礎講座 Part Ⅱ 麻酔時におけるモニターの基本、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2002.3（倉吉市）
■山形静夫：小動物眼科の検査法、動物臨床医学研究所合同

カンファレンス、特別講演、2002.4（倉吉市）
■山根義久：犬の不完全型心内膜床欠損症の診断と治療－体外循環下における犬の不完全型心内膜床欠損症の1実験例－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2002.4（倉吉市）
■下田哲也：免疫介在性血液疾患と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2002.5（倉吉市）
■山根義久：心室中隔欠損症の病態・診断・治療－犬におけるバルサルバ洞の顕著な拡張を伴ったkirklin Ⅰ型心室中隔欠損症の1治験例－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2002.5（倉吉市）
■下田哲也：免疫介在性血液疾患の治療、第18回小動物臨床血液研究会、2002.5（東京都）
■山根義久：犬の心不全における最近の治療、長崎県獣医師会小動物部会、2002.5（諫早市）
■山根義久：農業と教育の重要性とその中での獣医学、長崎県獣医師会、2002.5（諫早市）
■山根義久：小動物における循環器外科もここまできた、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2002.6（倉吉市）
■山根義久：ヒトと比較した小動物循環器医療における現状と方向、第30回日本比較臨床医学会、教育講座、2002.6（東京都）
■宇野雄博：肝予備能検査について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2002.8（倉吉市）
■山根義久：膜性瘤を伴う犬の心室中隔欠損症の一根治例、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2002.8（倉吉市）
■山形静夫：視覚を消失した眼の診断と治療について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2002.9（倉吉市）
■宇野雄次：胆予備能検査について、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.9（札幌市）
■宇野雄次：胆嚢胆管の手術と犬の胆嚢内貯留物、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.9（札幌市）
■山根義久：犬と猫の心嚢水腫（心タンポナーデ）の病態と内科的・外科的治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.9（札幌市）
■山根義久：心不全に対するジキタリス（強心配糖体）の正しい使い方とその効果、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2002.9（札幌市）
■下田哲也：血液は語る－血液塗抹所見からわかること、第4回日本臨床獣医学フォーラム、2002.9（東京都）
■下田哲也：猫の非再生性貧血、その診断と治療、第4回日本臨床獣医学フォーラム、2002.9（東京都）
■Yamane Y.：Lecture and practice of the jugular vein surgery for heart worm diseases, Royal Anim. Medi. Center（Korea）, 2002.9（Seoul）
■Yamane Y.：New diagnosis and medical treatment for heart failure of small animals, Korea Small animal clinical research groups（Korea）, 2002.9（Seoul）
■山根義久：犬と猫の心嚢水腫（心タンポナーデ）の病態と内科的・外科的治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2002.10（倉吉市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 北海道、北海道獣医師会小動物講習会、2002.10（札幌市）
■山根義久：小動物の心臓外科手術の最前線、宮崎大学農学部獣医学科、2002.10（宮崎市）
■山根義久：小動物循環器疾患に対する外科的治療もここまできた（パートⅠ）、第23回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2002.11（大阪市）
■小出和欣：経カテーテル栄養補給法とその管理 －内視鏡を使用する場合と使用しない場合の胃瘻造設術と給餌法－、第23回動物臨床医学会、ビデオシンポジウム、2002.11（大阪市）
■小出和欣：小動物における各種生検の適応と実施法 －肝生検の適応症と実施法－、第23回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2002.11（大阪市）
■髙島一昭：ショック患者は忘れた頃にやってくる－ショックの病態－、第23回動物臨床医学会、クリニカルシンポジウム、2002.11（大阪市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 北九州、北九州市獣医師会講習会、2002.12（北九州市）

平成15年（2003）

■宇野雄博：胆予備能検査について、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.1（福岡市）
■宇野雄博：胆嚢胆管の手術と犬の胆嚢内貯留物、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.1（福岡市）
■山根義久：犬と猫の心嚢水腫（心タンポナーデ）の病態と内科的・外科的治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.1（福岡市）
■山根義久：心不全に対するジキタリス（強心配糖体）の正しい使い方とその効果、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.1（福岡市）
■仲庭茂樹：小動物における尿路造影法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.2（倉吉市）
■Yamane Y.：Application of Artificial Blood for Animal, 13th International Symposia for Life Science and Medicine, 2003.2（Keio University）
■山根義久：犬の開胸術の実状とその方法、石垣島臨床グループ、2003.2（石垣島）
■山根義久：しのびよる環境破壊－獣医の立場から－、2002-3国際ロータリー、第269地区第1ブロック、Intercity Meeting（IM）、2003.3（倉吉市）
■山根義久：とても判りやすい講演会シリーズ「病気の心臓はどうしたらよいのか」、LAV研究会、2003.3（東京都）
■下田哲也：貧血を診断するための基礎検査、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.4（倉吉市）
■廣瀬孝男：日本における西洋医学の幕開け、そして脚気論争、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.4（倉吉市）
■山根義久：循環器疾患の基本的な診断の進め方、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2003.4（倉吉市）
■山根義久：循環器疾患の基本的な診断の進め方－Ⅱ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、ミニ講演、2003.5（倉吉市）
■小出和欣：経カテーテル栄養補給法とその管理－内視鏡を使用する場合と使用しない場合の胃瘻造設術と給餌法－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.5（倉吉市）
■小出和欣：突然発症する胃拡張-胃捻転症候群（GDV）のと

らえ方－犬のGDVに対する外科的治療法－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.5（倉吉市）
■下田哲也：免疫介在性血液疾患の病態と診断、第20回小動物臨床血液研究会、2003.5（東京都）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 熊本、熊本市獣医師会小動物講習会、2003.6（熊本市）
■髙島一昭：ショックの治療、第78回日本獣医循環器学会／第66回獣医麻酔外科学会／第33回日本獣医画像診断学会、2003.6（東京都）
■髙島一昭：循環性ショックの病態、第78回日本獣医循環器学会／第66回獣医麻酔外科学会／第33回日本獣医画像診断学会、2003.6（東京都）
■髙島一昭：肺水腫・胸水・肺循環、第78回日本獣医循環器学会／第66回獣医麻酔外科学会／第33回日本獣医画像診断学会、2003.6（東京都）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 沖縄、沖縄県獣医師会小動物講習会、2003.7（那覇市）
■髙島一昭：赤血球凝集反応による簡易－迅速な犬用血液型判定試薬の有用性、名古屋市獣医師会講習会、2003.7（名古屋市）
■宇野雄博：糖尿病の初期治療とケトン体、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.8（倉吉市）
■山根義久：小動物の循環器系疾患に対する外科的治療の現状と将来、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.8（倉吉市）
■山根義久：上部消化器疾患の外科治療と術後管理、日本小動物獣医師会年次大会、セミナー、2003.8（札幌市）
■藤田桂一：猫の歯肉口内炎発症猫の臨床疫学的特徴と治療、日本小動物獣医師会年次大会、2003.8（札幌市）
■宇野雄博：点眼薬で治療できる小動物眼科疾患の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.9（倉吉市）
■山根義久：動物愛護週間「誰にでもできる動物の健康管理」、鳥取県県民生活課、2003.9（倉吉市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 静岡、静岡県獣医師会開業部会講習会、2003.9（静岡市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 広島、広島県獣医師会開業部会技術講習会、2003.9（広島市）
■下田哲也：FeLVワクチンの使い方、第5回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム、2003.9（浦安市）
■小出和欣：肝臓外科の最前線 －胆嚢切除術、肝葉切除術および門脈シャントの手術適応症例を中心に－、第5回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム、2003.9（浦安市）
■小出和欣：入院動物の看護 総論 －VTが入院看護を行う上での心構えと最も基本的な注意点－、第5回日本臨床獣医学フォーラム、VTフォーラム、2003.9（浦安市）
■松本英樹、山根義久：犬の肺動脈狭窄症に対する右室流出路拡大形成術、第67回獣医麻酔外科学会、教育講演、2003.9（帯広市）
■Yamane Y.：Diagnosis and Treatment for cardiac diseases of Small Animal, VCA groups（Korea）, 2003.9（Seoul）
■下田哲也：寛解の得られないIHAやITPをどう治療するか、小動物臨床血液研究会10周年記念セミナー、2003.10（岡山市）
■下田哲也：症例から学ぶ貧血の鑑別診断法、小動物臨床血液研究会10周年記念セミナー、2003.10（岡山市）
■小出和欣：肝疾患時の血液検査データをどう読むか、小動物臨床血液研究会10周年記念セミナー、2003.10（岡山市）
■小出和欣：出血傾向がみられた症例の鑑別診断と治療法、小動物臨床血液研究会10周年記念セミナー、2003.10（岡山市）
■髙島一昭：人と動物のかかわりあい、国際ソロプチミスト倉吉、2003.10（倉吉市）
■下田哲也：骨髄を見てみませんか？－骨髄検査入門－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2003.11（倉吉市）
■山根義久：小動物の循環器疾患の診断と治療－専門医との連携を中心に－、東京都獣医師会立川支部、2003.11（立川市）
■山根義久：獣医療業界・近未来への展望、東芝ディラーズミーティング、特別講演、2003.11（東京都）
■山根義久：小動物医療とヒト医療の接点：心臓疾患の内科的、外科的治療：山根義久、東レ医薬研究所、2003.11（藤沢市）
■髙島一昭：赤血球凝集反応による簡易迅速な犬用血液型判定試薬の有用性、小動物講習会（名古屋市獣医師会）、2003.11（名古屋市）
■下田哲也：骨髄をみてみませんか？－骨髄入門編－、第24回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2003.11（大阪市）
■髙島一昭：ビデオでみる各種造影テクニック－心血管系造影法－、第24回動物臨床医学会、ビデオシンポジウム、2003.11（大阪市）
■小出和欣：ビデオでみる各種造影テクニック－門脈造影法－、第24回動物臨床医学会、ビデオシンポジウム、2003.11（大阪市）
■小出和欣：消化管内異物の診断と治療 －胃内異物へのアプローチ－、第24回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2003.11（大阪市）
■髙島一昭：慢性心不全の治療の実際－各種治療薬をいかに使いこなすか－硝酸薬の適応とその使い方、第24回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2003.11（大阪市）
■下田哲也：寛解の得られないIHAやITPをどう治療するか、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.12（札幌市）
■下田哲也：症例から学ぶ貧血の鑑別診断法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.12（札幌市）
■山根義久：最近の心不全治療におけるジギタリスとβ遮断薬の新しい使用方法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.12（札幌市）
■山根義久：獣医循環器領域におけるインターベンション法を極めてみよう、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2003.12（札幌市）

平成16年（2004）

■加藤　郁：ウサギの診療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.1（倉吉市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 京都、京都市獣医師会開業部会講習会、2004.1（京都市）
■山根義久：心血管疾患を手術侵襲の少ないインターベン

ション法で治してみよう、富山県獣医師会小動物部会、2004.2（富山市）
■山根義久：大学の獣医学教育と卒後教育のあり方、富山県獣医師会小動物部会、2004.2（富山市）
■小出和欣：肝臓外科の最前線 －胆嚢切除術、肝葉切除術および門脈ｼｬﾝﾄの手術適応症例を中心に－、第6回日本臨床獣医学フォーラム東北地区大会、Vetフォーラム、2004.2（仙台市）
■小出和欣：入院動物の看護 総論 －VTが入院看護を行う上での心構えと最も基本的な注意点－、第6回日本臨床獣医学フォーラム 東北地区大会、VTフォーラム、2004.2（仙台市）
■髙島一昭：ショックの病態、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.3（倉吉市）
■下田哲也：寛解の得られないIHAやITPをどう治療するか、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2004.3（福岡市）
■下田哲也：症例から学ぶ貧血の鑑別診断法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2004.3（福岡市）
■山根義久：最近の心不全治療におけるジギタリスとβ遮断薬の新しい使用方法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2004.3（福岡市）
■山根義久：獣医循環器領域におけるインターベンション法を極めてみよう、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2004.3（福岡市）
■小出和欣：肝臓外科の最前線 －胆嚢切除術、肝葉切除術および門脈シャントの手術適応症例を中心に－、第1回日本臨床獣医学フォーラム京都地区大会、Vetフォーラム、2004.3（京都市）
■仲庭茂樹：急性腎不全の原因・診断・治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.4（倉吉市）
■藤田桂一：犬猫の口腔疾患とその治療、韓国ソウル市獣医師会・韓国ビルバック学術講演、2004.4（韓国・建国大学）
■山形静夫：小動物眼科臨床の実際－よくみられる眼科疾患の診断と治療「眼科疾患への点眼によるアプローチと注意点」－、第137回日本獣医学会、サテライト臨床シンポジウム、2004.4（日本大学）
■山形静夫：犬の白内障の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.5（倉吉市）
■髙島一昭：動物をとりまく環境、ユネスコ倉吉、2004.5（倉吉市）
■下田哲也：寛解が得られないIHA、ITPの治療をどう治療するか、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.6（倉吉市）
■藤田桂一：犬と猫の口腔ケアの必要性について、ビルバック動物看護師セミナー、2004.6（大阪市）
■藤田桂一：犬と猫の口腔ケアの必要性について、ビルバック動物看護師セミナー、2004.6（東京都）
■藤田桂一：犬と猫の口腔ケアの必要性について、ビルバック動物看護師セミナー、2004.6（福岡市）
■藤田桂一：犬と猫の口腔ケアの必要性について、ビルバック動物看護師セミナー、2004.6（名古屋市）
■藤田桂一：犬の口腔ケアについて、ペディグリー・オーラルステーション講演、2004.6（神奈川県）
■藤田桂一：犬の口腔ケアについて、ペディグリー・オーラルステーション講演、2004.6（千葉県）
■藤田桂一：犬の口腔ケアについて、ペディグリー・オーラルステーション講演、2004.6（栃木県）
■髙島一昭：猫の横隔膜ヘルニアの外科学、第68回獣医麻酔外科学会／第80回日本獣医循環器学会／第35回日本獣医画像診断学会、2004.6（日本獣医畜産大学）
■山根義久：加齢とともに発生が増加する骨関節疾患について、愛犬猫の会、2004.7（府中市）
■山根義久：獣医循環器領域におけるインターベンション法－講義と実習－、石川県小動物臨床研修会、2004.7（金沢市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 滋賀、滋賀県獣医師会開業部会講習会、2004.7（大津市）
■小出和欣：より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 福井、福井県獣医師会開業部会講習会、2004.7（福井市）
■下田哲也：症例から学ぶ貧血の鑑別診断法、第22回小動物臨床血液研究会、第1回日本獣医内科学アカデミー、2004.8（東京都）
■山根義久：獣医循環器領域におけるインターベンション法を極めてみよう、奥羽臨床研究会、2004.8（横手市）
■山根義久：インターベンション法と循環作動物質（ジギタリスとβ遮断薬）の使い方、栃木県獣医師会、2004.8（宇都宮市）
■山形静夫：前眼部所見から眼疾患をどこまで推定できるか、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.9（倉吉市）
■藤田桂一：獣医歯科学入門と猫の口内炎の疫学と治療法、熊本県獣医師会学術講演、2004.9（熊本県）
■下田哲也：顕微鏡レクチャー－血液塗抹はこう読め、第6回日本臨床獣医学フォーラム、2004.9（東京都）
■下田哲也：目で見る血液学－これだけは知っておきたい血液検査のすべて－、第6回日本臨床獣医学フォーラム、2004.9（東京都）
■小出和欣：肝臓外科の適応と実際、第6回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム、2004.9（東京都）
■小出和欣：肝疾患時の血液検査データをどう読むか、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2004.10（倉吉市）
■山根義久：最近知見を盛り込んだ心不全の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2004.10（札幌市）
■藤田桂一：犬猫の口腔ケアーについて、ビルバックタイ学術講演、2004.10（タイ・バンコク・チュラロンコーン大学）
■下田哲也：インターフェロン療法の実際、第25回動物臨床医学会、ランチョンセミナー、2004.11（大阪市）
■下田哲也：出血がみられる疾患へのアプローチ－血小板減少による止血異常－、第25回動物臨床医学会、クリニカルシンポジウム、2004.11（大阪市）
■髙島一昭：先天性心疾患をどう診断するか－心エコ－検査を中心に－、第25回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2004.11（大阪市）
■髙島一昭：僧帽弁閉鎖不全症に対する治療薬とその作用効果　血管拡張薬とそれを用いた治療、第25回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2004.11（大阪市）
■小出和欣：肝臓の画層診断テクニック－肝臓の血管造影検査－、第25回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2004.11（大阪市）
■小出和欣：出血傾向がみられる疾患へのアプローチ－抗凝

固性殺鼠剤中毒と肝・胆道系疾患－、第25回動物臨床医学会、クリニカルシンポジウム、2004.11（大阪市）

■小出和欣： 小動物実践麻酔講座 in 四国　Part Ⅰ麻酔と麻酔薬の基礎知識、小動物臨床レクチャーシリーズ in 四国、2004.12（高松市）

平成17年（2005）

■仲庭茂樹： 血圧降下剤による慢性腎不全の進展機序抑制、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.1（倉吉市）

■山根義久：小動物・産業動物医療の現状と将来像、埼玉県獣医師会、五十嵐幸男先生祝賀会、2005.1（大宮市）

■小出和欣： 小動物実践麻酔講座 in 四国　Part Ⅱ全身麻酔時の呼吸管理、小動物臨床レクチャーシリーズ in 四国、2005.1（高松市）

■山根義久：ビデオでみるありふれた胸部疾患に対する開胸術－決して開胸術は恐くない－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.1（福岡市）

■山根義久：最近知見を盛り込んだ心不全の診断と治療、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.1（福岡市）

■髙島一昭：脊髄疾患の診断と治療－神経検査・脊髄造影検査・CT検査と内科外科療法－、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.1（福岡市）

■髙島一昭：先天性心疾患の診断と治療－心エコー検査を中心に－、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.1（福岡市）

■宇野雄博：犬の会陰ヘルニア、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.2（倉吉市）

■小出和欣： 小動物実践麻酔講座 in 四国　Part Ⅲ麻酔時の各種モニター法、小動物臨床レクチャーシリーズ in 四国、2005.2（高松市）

■山根義久： 動物・人の健康と獣医師－CAPP関係者の立場から－、日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会合同教育講演、2005.2（新潟市）

■小出和欣：小動物の肝臓疾患、広島県獣医師会 開業部会講習会、2005.2（広島市）

■藤原　明： 基礎から考えてみようフェレットの入院管理、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.3（倉吉市）

■小出和欣： 小動物実践麻酔講座 in 四国　Part Ⅳ麻酔中のアクシデント、小動物臨床レクチャーシリーズ in 四国、2005.3（高松市）

■藤田桂一： おたくのワンちゃんお口の健康チェック、ペディグリー・オーラルステーション講演、2005.4（東京都）

■小出和欣：過疎地における高度獣医医療の現状とマルチスライスCT装置の臨床応用について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.5（倉吉市）

■髙島一昭：動物と住宅、らくけんクラブ、2005.6（倉吉市）

■真下忠久：小動物臨床にけるMRI検査の実際－MRI検査により見えるもの－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.7（倉吉市）

■下田哲也： 臨床病理学、第22回日本獣医がん研究会、2005.7（大阪市）

■桑原康人：犬猫における蛋白尿の診断と治療、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.7（札幌市）

■桑原康人：急性腎不全における血液透析療法、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.7（札幌市）

■髙島一昭：うっ血性心不全時の血管拡張薬の使い方、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.7（札幌市）

■髙島一昭：心嚢水の診断と治療、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2005.7（札幌市）

■下田哲也：悪性腫瘍に伴う貧血、第24回小動物臨床血液研究会、第2回日本獣医内科学アカデミー、2005.8（東京都）

■髙島一昭： 小動物の輸血療法に関する諸問題－安全な輸血を行うための輸血前検査－、第2回日本獣医内科学アカデミー、2005.8（東京都）

■髙島一昭：うっ血性心不全時の血管拡張薬の使い方、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.8（倉吉市）

■山根義久：人と動物、日本ブリーダー協会特別講演、2005.8（筑波）

■赤木哲也：創傷管理の方法と実際、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2005.9（倉吉市）

■山根義久：我が国の動物医療の現状と将来像、17年度四国地区獣医師大会、記念講演、2005.9（高松市）

■下田哲也：顕微鏡レクチャー、ケーススタディーによる血液塗抹の見方、第7回日本臨床獣医学フォーラム、2005.9（東京都）

■小出和欣： 肝葉切除、第7回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム・スキルアップセミナー、2005.9（東京都）

■小出和欣：胆嚢の外科、第7回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム、2005.9（東京都）

■髙島一昭：心膜疾患（特に心膜液貯留）の診断と治療 病態生理と診断、第71回獣医麻酔外科学会／第83回日本獣医循環器学会、2005.10（福岡市）

■髙島一昭：ショックの治療、第83回日本獣医循環器学会／第71回獣医麻酔外科学会、2005.10（福岡市）

■髙島一昭：肺水腫・胸水・肺循環、第83回日本獣医循環器学会／第71回獣医麻酔外科学会、2005.10（福岡市）

■小出和欣： より安全な麻酔を追及する臨床家のための小動物実践麻酔講座 in 大阪、大阪麻布臨床研究会講習会、2005.10（大阪市）

■山根義久：日本獣医師会と産業動物獣医師のこれから、日本家畜臨床学会特別記念講演、2005.11（郡山市）

■赤木哲也：犬の肛門周囲の各種疾患とその対応－肛門周囲腺癌の病態と処理－、第26回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2005.11（大阪市）

■下田哲也：白血球を診る－数（量）の異常、形態（質）の異常－、第26回動物臨床医学会、ランチョンセミナー、2005.11（大阪市）

■下田哲也：免疫抑制療法が必要な血液疾患、その病態と治療－免疫介在性溶血性貧血、免疫介在性血小板減少症、免疫介在性好中球減少症の病態と治療、第26回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2005.11（大阪市）

■小出和欣： 小動物実践麻酔講座 in 福岡　Part Ⅰ麻酔と麻酔薬の基礎知識1、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2005.11（福岡市）

■小出和欣： 肝臓病の臨床・エキサイティングコース in 福井、福井県獣医師会開業部会講習会、2005.12（福井市）

■小出和欣： 小動物実践麻酔講座 in 福岡　Part Ⅱ麻酔と麻酔薬の基礎知識2、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2005.12（福岡市）

■Yamane Y.：International therapy for small animal clinical practice, Korea clinical research groups（Korea）,

2005.12（Seoul）

■Yamane Y.：The present situation of Japanese veterinary education and tendency of Japanese veterinarian, Korea Veterinary Association Annual meeting（Special lecture）, 2005.12（Seoul）

平成18年（2006）

■桑原康人：犬猫における蛋白尿の診断と治療、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2006.1（福岡市）

■桑原康人：急性腎不全における血液透析療法、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2006.1（福岡市）

■山形静夫：眼科疾患への点眼によるアプローチと注意点、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2006.1（福岡市）

■山根義久：産業動物・小動物医療の現状と今後の展望について、多摩獣医臨床研究会、2006.1（多摩市）

■小出和欣：小動物の軟部外科手術－不妊手術から門脈シャントまで－、奈良県獣医師会開業部会小動物臨床部会講習会、2006.3（奈良市）

■小出和欣：小動物実践麻酔講座 in 福岡　PartⅢ麻酔時の呼吸管理1、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2006.1（福岡市）

■Yamane Y.：Surgical Management of Cardiovascular Diseases in Small Animal Practice, The World Veterinary Day（Taiwan）, 2006.1（Taipei）

■小出和欣：小動物における肝疾患の診断と治療のポイント、九州画像診断研究会公開セミナー、2006.2（福岡市）

■藤田桂一：臨床徴候から診断へのアプローチ－口臭、日本獣医臨床病理学会、2006. 2（東京都）

■小出和欣：小動物実践麻酔講座 in 福岡　PartⅣ麻酔時の呼吸管理2、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2006.2（福岡市）

■山形静夫：眼科疾患への点眼によるアプローチと注意点Ⅱ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2006.3（倉吉市）

■小出和欣：小動物における麻酔管理実践編No.6 麻酔時のモニターPartⅡ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2006.11（倉吉市）

■藤田桂一：小動物歯科治療の実際－予防歯科処置から口腔外科まで、埼玉県獣医師会南第2支部学術講習会、2006.3（埼玉県）

■小出和欣：小動物実践麻酔講座 in 福岡　PartⅤ麻酔時の各種モニター法1、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2006.3（福岡市）

■山根義久：日本獣医師会の現状と今後の展望について、沖縄県公衆衛生獣医師協議会、2006.4（那覇市）

■髙島一昭：循環器病を基礎から極める　No.1 聴診法と心電図の読み方、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2006.4（倉吉市）

■小出和欣：小動物における麻酔管理実践編　No.1 麻酔と麻酔薬の基礎知識PartⅠ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2006.4（倉吉市）

■髙島一昭：循環器病を基礎から極める　No.2 胸部レントゲンの読み方、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2006.5（倉吉市）

■小出和欣：小動物実践麻酔講座 in 福岡　PartⅥ麻酔時の各種モニター法2、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2006.5（福岡市）

■小出和欣：ビデオでみる犬猫における全身麻酔時の呼吸管理のポイント、第72回獣医麻酔外科学会、ランチョンセミナー、2006.6（東京農工大学）

■髙島一昭：循環器病を基礎から極める　No.3 うっ血性心不全の内科療法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2006.6（倉吉市）

■小出和欣：小動物における麻酔管理実践編　No.2 麻酔と麻酔薬の基礎知識PartⅡ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2006.5（倉吉市）

■山根義久：これからの獣医療と獣医師会のあり方について、静岡県獣医師会総会、特別講演、2006.6（静岡市）

■小出和欣：小動物実践麻酔講座 in 福岡　PartⅦ麻酔時のアクシデント1、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2006.6（福岡市）

■小出和欣：小動物実践麻酔講座 in 福岡　PartⅧ麻酔時のアクシデン2、小動物臨床レクチャーシリーズ in 福岡、2006.7（福岡市）

■下田哲也：形質細胞腫瘍と類縁疾患－形質細胞骨髄腫、髄外性形質細胞腫、原発性マクログロブリン血症の診断－、第24回小動物臨床血液研究会、第3回獣医内科学アカデミー、2006.8（東京都）

■白永伸行：慢性骨髄増殖性疾患の診断と治療、真性赤血球増加症、第3回獣医内科学アカデミー、シンポジウム 2006.8（東京都）

■下田哲也：血液検査の実際　血液疾患を中心に　No.1 スクリーニング検査としての血液検査、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2006.8（倉吉市）

■小出和欣：小動物における麻酔管理実践編No.3 麻酔時の呼吸管理PartⅠ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2006.6（倉吉市）

■山根義久：獣医学教育と動物医療の今後について、平成18年度中部獣医師連合大会、特別講演、2006.8（新潟県湯沢町）

■山根義久：獣医界における最近の情勢について、平成18年度四国地区獣医師大会、特別講演、2006.9（徳島市）

■山根義久：獣医師道と獣医師倫理について、平成18年度東北地区獣医師大会、特別講演、2006.9（郡山市）

■下田哲也：IMHA、IMTPの治療を極める、第8回日本臨床獣医学フォーラム、2006.9（東京都）

■下田哲也：VTのためのFeLV、FIV講座、第8回日本臨床獣医学フォーラム、2006.9（東京都）

■小出和欣：門脈体循環短絡症の診断と治療の勘どころ－基本的診断テクニックから最新のCT画像診断および外科治療の最前線まで、第8回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム・スキルアップセミナー、2006.9（東京都）

■下田哲也：血液検査の実際　血液疾患を中心に　No.2 CBCと形態観察の実際、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2006.10（倉吉市）

■小出和欣：小動物における麻酔管理実践編No.4 麻酔時の呼吸管理PartⅡ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2006.8（倉吉市）

■Yamane Y.：Surgical Management of Cardiovascular Diseases in Small Animal Practice, Taiwan Companion Animal Medical Association and National Chung Hsing University, 2006.10（Taipei）

■山根義久：盲導犬事業における臨床獣医師の貢献－その課

題と展望－、平成16年度選択課題科学技術振興調整費「優良盲導犬の育成に関する生殖工学的研究」研究運営委員会、2006.10（札幌市）

■小出和欣： 小動物における麻酔管理実践編No.5 麻酔時のモニター Part Ⅰ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2006.10（倉吉市）

■山根義久：獣医師の現状と問題点－品格ある獣医師に向けて－、北見獣医師会、2006.11（北見市）

■下田哲也：症例から学ぶ血液検査データの見方・考え方、第27回動物臨床医学会、分科会セミナー、2006.11（大阪市）

■髙島一昭: 猫の膿胸－診断から内科的・外科的治療まで－、第27回動物臨床医学会、分科会セミナー、2006.11（大阪市）

■小出和欣：意外と多い犬の肝外胆道系疾患 －治療－、第27回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2006.11（大阪市）

■小出和欣：犬猫における全身麻酔時の呼吸管理、第27回動物臨床医学会、ランチョンセミナー、2006.11（大阪市）

■山根義久：日本の畜産と生産獣医療を考える、牛臨床寄生虫研究会、北海道シンポ基調講演、2006.11（札幌市）

■髙島一昭：心嚢水貯留の病態評価とその治療、平成18年度小動物講習会（愛媛県獣医師会）、2006.12（伊予市）

■髙島一昭：先天性心疾患の診断と治療、平成18年度小動物講習会（愛媛県獣医師会）、2006.12（伊予市）

■髙島一昭：病態に合わせたうっ血性心不全の治療、平成18年度小動物講習会（愛媛県獣医師会）、2006.12（伊予市）

■山根義久：21世紀の獣医師、日本女性獣医師の会、2006.12（東京都）

■髙島一昭：外耳道疾患の診断と内科的外科的治療法、平成18年度日本小動物獣医学会〔東北〕、2006.12（郡山市）

■小出和欣：名古屋LGN勉強会セミナー、2006.12（名古屋市）

平成19年（2007）

■藤原　明：エキゾチックアニマル（ウサギ・ハムスター・モルモット・セキセイインコを中心として）の臨床の実際、岡山県獣医師会、2000.2（岡山）

■下田哲也： 血液検査の実際　血液疾患を中心に　No.4 血小板の評価、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.1（倉吉市）

■山根　剛：Los Angels、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.1（倉吉市）

■甲斐勝行： 日常の臨床で動物看護師に必要な知識－VTの職域・法律から臨床検査と院内書類作成まで－、（財）動物臨床医学研究所セミナー、VT･スタッフ向けセミナー、2007.1（福岡市）

■山根義久：小動物の循環器系疾患に対する外科的治療法はここまできました、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2007.1（福岡市）

■毛利　崇： 傷病野生鳥獣救護の現場から1.野生鳥獣の看護 2.高病原性鳥インフルエンザ発生および外来生物法施行の影響、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2007.1（福岡市）

■毛利　崇： 傷病野生鳥獣救護の現場から－傷病野生鳥獣の看護について－、（財）動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、VT･スタッフ向けセミナー、2007.1（福岡市）

■小出和欣：小動物にける肝･胆道系外科の適応と実際、新潟県獣医師会小動物臨床研究会講習会、2007.1（新潟市）

■小出和欣：小動物にける肝疾患へのアプローチ パート1　診断と内科的治療編、熊本県獣医師会小動物講習会、2007.2（熊本市）

■藤田桂一： 小動物歯科治療の基礎と実際－①歯周病の治療、②抜歯の適応症と各抜歯法、③歯冠治療と歯内治療の基礎、千葉県獣医師会学術講習会、2007.2（千葉県）

■加藤　郁： 獣医師について、鳥取西高校職業別講演会、2007.2（鳥取市）

■甲斐勝行：やりがいのある仕事をめざそう！－仕事場での動物看護師の役割－、熊本小動物臨床研究会、2007.3（熊本市）

■小出和欣：小動物における肝・胆道系検査のポイント－どんな検査で何がどこまでわかるのか？、第9回日本臨床獣医学フォーラム東北地区大会、獣医師向けセミナー、2007.3（仙台市）

■下田哲也： 血液検査の実際　血液疾患を中心に　No.3 白血球の評価、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.4（倉吉市）

■真下忠久：犬・猫の神経疾患　No.1 神経疾患診断時の各種検査法について－脳疾患1、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.4（倉吉市）

■真下忠久：犬・猫の神経疾患　No.2 診断および治療－脳疾患2、脳外科、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.4（倉吉市）

■Yamane Y.：New Medical and New Surgical therapy for Canine Cardiac Diseases, Taiwan Veterinary Day, Meeting of the Federation of Asian Veterinary Association（FAVA）, 2007.4（Taipei）

■小笠原淳子：犬の予防について、日本愛玩動物協会、2007.5（倉吉市）

■山根義久：これからの獣医師と獣医師会のあり方、大分県獣医師会総会特別講演、2007.5（大分市）

■下田哲也： 血液検査の実際　血液疾患を中心に　No.5 骨髄検査法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.5（倉吉市）

■真下忠久：犬・猫の神経疾患　No.3 診断および治療、脳外科、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.5（倉吉市）

■山根義久：子供と動物の感性と知性、NPOひとと動物の関わり研究会、2007.5（東京都, 北里大学）

■毛利　崇：野生動物救護の現場から－高病原性鳥インフルエンザ発生および外来生物施行の影響－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.6（倉吉市）

■山根　剛：初心者のための心エコー検査、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.6（倉吉市）

■小出和欣： 小動物にける肝疾患へのアプローチ　パート2 肝・胆道系外科の適応と実際、熊本県獣医師会小動物講習会、2007.6（熊本市）

■山根義久：動物看護師の役割－これからの動物看護師に求められるもの－、国際動物看護学院（世田谷校）、2007.7（東京都）

■山根義久：動物看護師の役割－これからの動物看護師に求められるもの－、国際動物看護学院（大宮校）、2007.7（大宮市）

■毛利　崇：鳥取県における傷病野生鳥獣保護の現状、岐阜大学招待講演、2007.7（岐阜大学）

■小出和欣：肝外胆道系の外科手術－主に胆嚢切除の適応症と手技について－、第74回獣医麻酔外科学会、教育講演、

2007.7（さいたま市）
■下田哲也：血小板の異常による止血障害、第26回小動物臨床血液研究会、第4回日本獣医内科学アカデミー、2007.8（東京都）
■小出和欣：内科と外科の狭間　－切るべきか？切らないべきか？－、腹部領域、第4回日本獣医内科学アカデミー、教育講演、2007.8（東京都）
■藤田桂一：三浦紫陽子：動物看護師が知っておきたい口腔内疾患・歯牙疾患の治療と看護・飼い主指導、第4回日本獣医内科学アカデミー、2007.8（東京都）
■山根義久：夏休み公開講座－どうぶつのお医者さん－、秋田県獣医師会、2007.8（秋田市）
■下田哲也：IMHA、IMTPの治療を極める、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.8（倉吉市）
■髙島一昭：外耳道疾患の診断と内科的外科的治療法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.8（倉吉市）
■加藤　郁：獣医科用炭酸ガスレーザーの臨床応用、炭酸ガス（CO_2）レーザー勉強会、2007.8（岡山市）
■藤原　明：ウサギの入院管理、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.9（倉吉市）
■山根義久：狂犬病注射の現状と今後のありよう、平成19年度関東・東京地区合同年次大会・学会、2007.9（東京都）
■山根義久：地方獣医師会と日本獣医師会とは－品格ある獣医師及び獣医師会－、平成19年度四国地区獣医師大会、特別講演、2007.9（高知市）
■小出和欣：画像でみる小動物の軟部外科手術－不妊手術から門脈シャントまで－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2007.9（札幌市）
■下田哲也：血液の病気を詳しく知ろう、免疫介在性溶血性貧血（IMHA）って何、第9回日本臨床獣医学フォーラム、2007.9（東京都）
■下田哲也：顕微鏡レクチャー、細胞形態観察から診断にせまる、第9回日本臨床獣医学フォーラム、2007.9（東京都）
■小出和欣：小動物における肝生検の実践講座－どんな時に、どのタイミングで、どんな方法で行うか－、第9回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム・ナイトセミナー、2007.9（東京都）
■下田哲也：リンパ腫診断における臨床病理学的検査、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2007.10（倉吉市）
■山根義久：循環器疾患の新しい内科的、外科的療法、北海道道南支部、2007.10（函館市）
■山根義久：循環器疾患の最新情報、奥羽臨床獣医研究会、2007.11（仙台市）
■小出和欣：肝臓外科パート1：麻酔および肝外胆道系の外科手術、名古屋LGN勉強会セミナー、2007.11（名古屋市）
■下田哲也：犬のリンパ腫を再チェック－消化器型リンパ腫の臨床的特徴と診断－、第28回動物臨床医学会、クリニカルシンポジウム、2007.11（大阪市）
■下田哲也：免疫介在性血球減少症の治療戦略、第28回動物臨床医学会、イブニングセミナー、2007.11（大阪市）
■髙島一昭：犬猫のフィラリア症を考える－犬のフィラリア症の診断と治療および予防法－、第28回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2007.11（大阪市）
■髙島一昭：循環器分野のスペシャリストをめざして－人工心肺使用下における開心術－、第28回動物臨床医学会、クリニカルシンポジウム、2007.11（大阪市）
■山根義久：動物業界の発展と社会の充実－獣医界が一丸となることが重要－、第28回動物臨床医学会、モーニングセミナー、2007.11（大阪市）
■小出和欣：腹腔内腫瘤の画像診断－Update－CT検査、第28回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2007.11（大阪市）
■山根義久：日本における今後の動物医療のあり方とCTスキャンの有効活用、山形県獣医師会小動物講習会、2007.12（山形市）
■Yamane Y.：Diagnosis and Therapy for Cardiovascular Diseases in Small Animal, Taiwan Companion Animal Medical Association, 2007.12（Taipei）

平成20年（2008）

■山根義久：最近の心臓血管外科の進歩と具体的事例、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2008.1（福岡市）
■山根義久：獣医師と獣医師会のありようについて－その現状と対応－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2008.1（福岡市）
■小出和欣：画像でみる腹部軟部外科の基本手技－周術期管理と泌尿生殖器外科を中心に－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2008.1（福岡市）
■髙島一昭：循環器疾患の診断法、平成18年度小動物講習会（愛媛県獣医師会温泉支部）、2008.2（伊予市）
■髙島一昭：猫の横隔膜ヘルニアの外科、平成18年度小動物講習会（愛媛県獣医師会温泉支部）、2008.2（伊予市）
■髙島一昭：猫の膿胸、平成18年度小動物講習会（愛媛県獣医師会温泉支部）、2008.2（伊予市）
■甲斐勝行：臨床検査における動物看護師の役割－正確な検査結果へと導くために－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、VT・スタッフ向けセミナー、2008.2（福岡市）
■小笠原淳子：小動物の中毒について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2008.3（倉吉市）
■小出和欣：切開・止血のための各種手術装置の小動物軟部外科への応用－超音波手術システムと血管シーリングシステムを中心に－、第7回日本臨床獣医学フォーラム九州地区大会、ランチョンセミナー、2008.3（福岡市）
■山根義久：医薬・医療の治験成功率の改善に向けて－伴侶動物医療の活用戦略－、北海道臨床開発機構（北大医学部）、2008.3（札幌市）
■Yamane Y.：The present situation and future of Japanese veterinary education, Chonbuk National University（Korea）, 2008.3（Chonbuk City）
■山根義久：循環作動物質の人体薬を犬に用いる際の功罪、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2008.4（倉吉市）
■山根義久：最近の獣医療と今後獣医師がしなければならないこと、岐阜県獣医師会飛騨支部総会、特別講演、2008.4（高山市）
■藤田桂一：口腔内検査の実際、小動物臨床研究会皐月講演、2008.4（東京都）
■藤田桂一：藤田理恵子：小動物歯科治療の実際－予防歯科処置および抜歯の適応症と抜歯法、鹿児島小動物歯科講演会、2008.5（鹿児島県）
■髙島一昭：犬猫のフィラリア症を考える－犬のフィラリア症の診断と治療および予防法－、動物臨床医学研究所合同

カンファレンス、特別講演、2008.5（倉吉市）
■藤田桂一： 予防歯科治療、小動物臨床研究会皐月講演、2008.5（東京都）
■山根義久：動物医療に用いる薬とは、（社）動物用医薬品協会、60周年記念式典記念講座、2008.5（東京都）
■藤田桂一: 抜歯の実際、小動物臨床研究会皐月講演、2008.6（東京都）
■藤田桂一： 抜歯の適応症、小動物臨床研究会皐月講演、2008.6（東京都）
■山根　剛：Echocardiography for Beginners、台湾獣医学会、2008.6（台北）
■山根　剛：How to Read ECGs、台湾獣医学会、2008.6（台北）
■山根義久： 動物関連業界の社会への貢献と今後のありよう、全国ペット小売業協会第7回通常総会、2008.6（東京都）
■甲斐勝行：消化器内視鏡の実際、大阪市獣医師協同組合学術セミナー、2008.7（大阪市）
■山根義久：我国の獣医学教育の現状と今後の予想される動き、鳥取大学獣医学科同窓会総会ならびに鳥取大学獣医学部設立推進会総会、2008.7（鳥取市）
■山根義久：未来を開く鳥取学－動物と人間が共存する地球環境－、鳥取県教育委員会、2008.7（米子市）
■山根義久：循環器疾患（先天性・後天性）に対する新しい手術療法、日本小動物獣医師会2008年次大会、2008.7（東京都）
■山根　剛：初心者のための心電図、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2008.8（倉吉市）
■小出和欣：切開・止血のための各種手術装置の小動物軟部外科への応用－超音波手術システムと血管シーリングシステムを中心に－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2008.8（倉吉市）
■山根義久：動物における尿石症の発生とその対応、第18回日本尿路結石症学会教育講演、2008.8（堺市）
■Yamane Y.： Animal and Earth Environment, Pompeia Agriculture High school, 2008.8（Pompeia city）
■Yamane Y.： The New Medical and New Surgical Treatment for Canine Heart Diseases, Jaboticabal University（UNESP）, 2008.8（Jaboticabal city）
■Yamane Y.： The New Surgical Treatment for Canine Heart Diseases, Sao Paulo University（USP）, Sao Paulo Small Animal Veterinary Association（ANCLIVEPA）, 2008.8（Sao Paulo state）
■藤田桂一： 小動物における予防歯科処置と口腔ケアの実際、グリニーズ・オーラルケア講演会、2008.8（埼玉県）
■加藤　郁：歯科治療の基礎－当院における歯科口腔外科－、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2008.9（倉吉市）
■藤田桂一：歯周外科と口腔外科の基礎、小動物臨床研究会皐月講演、2008.9（東京都）
■山根義久：獣医師も環境問題を考えてみよう、平成20年度四国地区獣医師大会、2008.9（松山市）
■山根義久：循環器系疾患におけるいくつかの新しい外科手術法、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2008.9（札幌市）
■山根義久：獣医界の現状と課題、東北地区獣医師大会運営委員会、2008.9（仙台市）
■下田哲也：顕微鏡レクチャー、細胞形態観察から診断にせまる、第10回日本臨床獣医学フォーラム、2008.9（東京都）
■藤田桂一：歯科処置後の管理、小動物臨床研究会皐月講演、2008.10（東京都）
■Yamane Y.： The New Surgical Treatment For Canine Congenital and Acquired Cardiovascular Diseases, The 15th Congress of the Federations, FAVA & OIE Symposium, 2008.10（Bangkok）
■氏政雄揮：改正獣医療法をどう読むか～獣医師の先生方にご対応いただきたいこと～、動物臨床医学研究所医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2008.11（倉吉市）
■藤田桂一：歯冠修復と歯内治療の基礎、小動物臨床研究会皐月講演、2008.11（東京都）
■氏政雄揮：動物病院における医薬品等の選択・ネット販売に対する関心、第42回動薬ゼミナール、2008.11（東京都）
■髙島一昭：犬猫の卵巣子宮全摘出術・避妊術を考える－一般的術式－、第29回動物臨床医学会、動物のいたみ研究会シンポジウム、2008.11（大阪市）
■髙島一昭： 僧帽弁閉鎖不全症をもう一度見直す－治療－、第29回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2008.11（大阪市）
■Yamane Y.： The New Medical and Surgical Treatment for Canine heart Diseases：, Kangwon National University, 20 Year celebration international Symposium, 2008.11（Chuncheon City）
■小笠原淳子：猫の病気ついて、日本愛玩動物協会、2008.12（鳥取市）
■藤田桂一：フジタ動物病院におけるホスピタリティー、アニコム飼い主様満足度セミナー、2008.12（東京都）
■藤田桂一：日常診療に必要な歯科学－歯周病と口腔外科を学ぼう、栃木県獣医師会、2008.12（栃木県）

平成21年（2009）

■野中雄一：犬のアトピー性皮膚炎の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2009.1（倉吉市）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際－予防歯科処置と歯周・口腔外科治療、2009.1（新潟市）
■土井口　修：僧帽弁閉鎖不全の心エコー図による心機能と重症度評価、東京大学VMCセミナー、2009.1（東京大学）
■藤田桂一：短頭種として問題となる疾患－口腔内疾患、日本獣医師会学会年次大会、2009.1（岩手県）
■小出和欣： ハイリスク症例の麻酔管理 －肝臓外科時の麻酔管理－、第77回獣医麻酔外科学会、シンポジウム、2009.1（大阪市）
■Yamane Y.： The New Medical Treatment for the Chronic Heart Failure, Taiwan Veterinary Medical Association & Taiwan University, 2009.1（Taipei City）
■Yamane Y.： The Pathophysiology Diagnosis and Treatment for the Chronic Canine Heart Failure, Taiwan Veterinary Medical Association & Taiwan University, 2009.1（Tanan City）
■毛利　崇：ウサギの消化管通過障害の内科療法、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2009.2（倉吉市）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際－歯周病治療と口腔外科、埼玉県獣医師会北支部・八日会学術研修会、2009.2（埼玉県）

■山根義久：動物医療におけるパラメディカル部門（動物看護師制度）の立ち上げとその重要性、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、VT・スタッフ向セミナー 2009.2（福岡市）
■山根義久：動物医療における臨床教育の充実とパラメディカル部門の立ち上げの意義、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2009.2（福岡市）
■下田哲也：臨床医が知っておくべきFeLVとFIVの実際、第28回小動物臨床血液研究会、第5回日本獣医内科学アカ デミー、2009.2（東京都）
■小出和欣：肝臓外科パート2：肝臓外科と肝臓血管系外科、名古屋LGN勉強会セミナー、2009.2（名古屋市）
■藤田桂一：犬と猫の歯科疾患の基本と疼痛管理、ファイザー㈱小動物講習会、2009.2（東京都）
■山根義久：農業の中から生まれた獣医師道、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2009.3（倉吉市）
■山根義久：農業の中から生まれた私の獣医師道、東京農工大学最終講義、2009.3（東京農工大学）
■下田哲也：内視鏡検査における細胞診、動物臨床医学研究所内視鏡セミナー、2009.3（岡山市）
■白永伸行：バベシア症の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2009.4（倉吉市）
■髙島一昭：獣医領域における中毒：その現状と展望　小動物臨床における中毒症例、第147回日本獣医学会、2009.4（宇都宮市）
■藤田桂一：オーラルケアの重要性、マースジャパンオーラルケアセミナー、2009.4（東京都）
■藤田桂一：犬猫におけるオーラルケアの重要性、韓国動物病院協会（KAHA）年次大会、2009.4（韓国　大田（デジョン））
■山根義久：農業の中から生まれた獣医師道Part2、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2009.5（倉吉市）
■藤田桂一：ドッグ オーラルケア啓蒙セミナー、グリニーズ オーラルケア アドバイザー プログラム講演、2009.5（大阪市）
■藤田桂一：ドッグ オーラルケア啓蒙セミナー、グリニーズ オーラルケア アドバイザー プログラム講演、2009.5（東京都）
■藤田桂一：ドッグ オーラルケア啓蒙セミナー、グリニーズ オーラルケア アドバイザー プログラム講演、2009.5（名古屋市）
■小出和欣：肝臓腫瘍への外科的アプローチとアップデート、平成21年度JAHA年次大会、2009.6（大阪市）
■山根義久：獣医学教育の改革の歴史と今後の展望－産業動物医療教育の今後の方向性と臨床現場に対する提言－、関東しゃくなげ会（30周年記念式典：特別講演）、2009.6（東京都）
■山根義久：日本の畜産の現状と今後のありよう、知の市場（科学と社会的事例研究）、2009.6（お茶の水女子大学）
■山根義久：農業の重要性と食糧自給率、知の市場（科学と社会的事例研究）、2009.6（お茶の水女子大学）
■山根義久：動物看護師と教育機関の役割と重要性について、全国動物教育協議会、2009.6（東京都）
■藤田桂一：オーラルケア健診導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2009.7（東京都）
■甲斐勝行：小動物臨床における内視鏡の実際とリンパ腫治療の現状と問題点、大阪麻布小動物臨床研究会、2009.7（大阪市）
■山根　剛：心エコー検査（ドプラ法を中心に）、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2009.7（倉吉市）
■甲斐勝行：皮膚型リンパ腫・高分化型リンパ腫について、摂南大学 動物病院病理研究会、2009.7（大阪市）
■小出和欣：開腹手術の基本手技と不妊手術のUpdate 、日本小動物獣医師会2009年次大会、2009.7（福岡市）
■小出和欣：開腹手術の基本手技と不妊手術のUpdate ＋ 麻酔管理、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、教育講演、2009.8（倉吉市）
■氏政雄揮：成功するサプリメントを用いた獣医療～法・規制の遵守と獣医療への貢献～動物のサプリメント研究会、2009.8（東京都）
■山根義久：今後における獣医療提供体制の整備に向けて－獣医事審議会計画部会の審議の動向等－、平成21年度日本小動物獣医学会〔四国〕、記念講演、2009.9（高松市）
■下田哲也：顕微鏡レクチャー：血球形態の見方、第11回日本臨床獣医学フォーラム、2009.9（東京都）
■下田哲也：赤血球系の評価－赤血球の数的、質的評価法、第11回日本臨床獣医学フォーラム、2009.9（東京都）
■小出和欣：肝臓の画像診断（Echo、CT等）と外科手術－肝臓実質編－、第11回日本臨床獣医学フォーラム、Vetフォーラム・ナイトセミナー、2009.9（東京都）
■氏政雄揮：小動物業界の近未来的展望、第3回ACプラザ友の会、2009.10（東京都）
■藤田桂一：ドッグ オーラルケア啓蒙セミナー、グリニーズ オーラルケア アドバイザー プログラム講演、2009.10（大阪市）
■藤田桂一：ドッグ オーラルケア啓蒙セミナー、グリニーズ オーラルケア アドバイザー プログラム講演、2009.10（東京都）
■藤田桂一：ドッグ オーラルケア啓蒙セミナー、グリニーズ オーラルケア アドバイザー プログラム講演、2009.10（福岡市）
■下田哲也：血液疾患を診断するための血液検査、骨髄検査の基礎知識、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2009.10（北海道大学）
■山根義久：臨床獣医学における研究のありよう－私の40年間の経験から－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2009.10（北海道大学）
■山根義久：文明国家としての農業と教育の重要性と人づくり、21世紀を担うビジネスリーダーのための第6期鳥取銀行若手経営者の会「社長塾」、2009.10（倉吉市）
■山根義久：動物医療（主に循環器系疾患）における忘れてはならない診断法と最新の内科的・外科的療法、公益法人としての獣医師会の役割と最新の動向、島根県獣医師会平成21年度第1回小動物獣医講習会、2009.11（出雲市）
■氏政雄揮：リアルとネットの使い分け～変わらない流通・変わる流通～、第43回動薬ゼミナール、2009.11（東京都）
■山根義久：動物医療は農業（特に畜産）と一心同体である、第30回動物臨床医学会、モーニングセミナー、2009.11（大阪市）
■小出和欣：消化器疾患の診断精度を高めるための生検－各種アプローチ法の比較－開腹手術下での生検法、第30回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2009.11（大阪市）
■小出和欣：超音波手術装置SonoSurgを中心とした各種外科手術装置の使い分けとテクニック、第30回動物臨床医学

会、ランチョンセミナー、2009.11（大阪市）
■白永伸行：犬バベシア症の診断・治療最前線　2009－一次診療におけるバベシア症～ジミナゼンを中心に～、第30回動物臨床医学会、特別セミナー、2009.11（大阪市）
■下田哲也：血液疾患のとらえ方、北海道小動物獣医師会第17回年次大会、2009.11（札幌市）
■山根義久：動物医療における動物看護師の役割と将来展望、東京スクールオブビジネス、2009.11（東京都）
■山根義久：日本におけるこれからの動物医療の新分野と動物愛護のありよう、国民として農業の重要性と食糧自給率を考えてみよう、犬猫友の会、2009.12（府中市）
■土井口　修：心エコー図の基礎と応用、日小獣卒後教育講習会、2009.12（京都市）
■山根義久：最近の獣医界の話題と日本獣医師会の取り組み、(社)日本動物病院福祉協会、2009.12（東京都）
■髙島一昭：上部呼吸器疾患（非腫瘍性）に対する外科治療、第79回獣医麻酔外科学会／第91回日本獣医循環器学会、2009.12（札幌市）

平成22年（2010）

■小笠原淳子：過去16年間における病理組織診断のまとめ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2010.1（倉吉市）
■山根義久：我が国における小動物臨床の歩みと展望、第2回日本獣医がん学会、2010.1（大阪市）
■下田哲也：血液疾患を診断するための血液検査、骨髄検査の基礎知識、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2010.1（福岡市）
■山根義久：臨床現場には明日の臨床に役立つ研究材料が山とある－私の40年間の経験から－、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2010.1（福岡市）
■髙島一昭：心疾患の診断と治療、心不全の病態と治療方針のたてかた、心膜液貯留をどう評価し治療するか、先天性心疾患の診断法と内科外科的治療、山口大学動物医療センター研修医研修会、2010.1（山口大学）
■下田哲也：慢性骨髄増殖性疾患、第30回小動物臨床血液研究会、第6回日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会2010年次大会、2010.2（東京都）
■藤田桂一：短頭種犬に多い疾患を考える－口腔疾患（歯科疾患）、第6回日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会2010年次大会、2010.2（東京都）
■野中雄一：抗菌薬をどう使う？まず基本から、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2010.2（倉吉市）
■藤田桂一：小動物における歯科診療の基礎と実際－口腔内検査と歯周・口腔外科、埼玉県獣医師会北支部・八日会学術セミナー、2010.2（埼玉県）
■小出和欣：小動物における肝・胆系経疾患の診断Part-1、五月会講習会、2010.2（鳥栖市）
■山根義久：小動物臨床の今後－小動物臨床の発展のためには何が必要か－、第259回多摩獣医臨床研究会、特別講演、2010.2（立川市）
■小出和欣：小動物の軟部外科Part1－ 周術期管理、軟部外科の基本、各種手術装置 －、長崎県獣医師会小動物臨床部会講習会、2010.2（諫早市）
■藤田桂一：犬のオーラルケア講座、兵庫県獣医師会阪神支部・マースジャパン動物看護士セミナー、2010.2（兵庫県）
■山根義久：動物を飼育することによる効能、効果、犬猫友の会、市民公開講座、2010.3（府中市）
■山根義久：将来の獣医界を担う学生諸君へ、第5回日本獣医学生協会（総会）、2010.3（日本獣医生命科学大学）
■髙島一昭：水胸・膿胸に対する外科的処置と管理、動物臨床医学研究所合同カンファレンス、特別講演、2010.3（倉吉市）
■藤田桂一：藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2010.3（札幌市）
■藤田桂一：藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2010.3（新潟市）
■小出和欣：小動物における肝・胆道系検査のポイント －どんなな検査で何がどうこまでわかるのか？－、第7回日本獣医学フォーラム京都地区大会、Vetセミナー、2010.3（京都市）
■山根義久：臨床獣医学の教育のあり方、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、2010.4（倉吉市）
■山形静夫：角膜腫瘍をもう一度考える、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.5（倉吉市）
■小出和欣：肝臓外科領域における小動物の麻酔管理、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.5（倉吉市）
■山根義久：日本獣医師会の動向について、長野県獣医師会（総会）、特別講演、2010.5（長野市）
■山根義久：今後の公益社団法人としての獣医師会のありよう、新潟県獣医師会（総会）特別講演、2010.5（新潟市）
■山根義久：誰にでもできる犬の健康チェック、動物のことを考える会、2010.5（府中市）
■小出和欣：開腹手術の基本手技と不妊手術のアップデート、WJVF（West Japan Veterinary Forum）第1回大会、Vetセミナー、2010.6（大阪市）
■小出和欣：誰もが知っておきたい術中管理のポイント、WJVF（West Japan Veterinary Forum）第1回大会、VTセミナー、2010.6（大阪市）
■小出和欣：門脈シャントの診断・治療のポイント、WJVF（West Japan Veterinary Forum）第1回大会、Vetセミナー、2010.6（大阪市）
■藤田桂一：藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2010.6（東京都）
■山根義久：小動物用の人工心肺の開発の歴史、静岡県獣医師会（総会）、特別講演、2010.6（静岡市）
■山根義久：獣医学教育の課題と期待、平成22年度私立獣医科大学協会（総会）、2010.6（日本大学）
■髙島一昭：狂犬病について、鳥取県議会説明会、2010.6（鳥取市）
■宇野雄博：犬胆管疾患の臨床、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.7（倉吉市）
■髙島一昭：心不全の病態と治療方針の立て方、東京都東多摩支部講演会、2010.7（東京都）
■髙島一昭：獣医麻酔外科学会麻酔・疼痛管理専門部会が提案した「動物の麻酔モニタリング指針（案）」を考える 小動物の二次診療に携わる立場から、第80回麻酔外科学会／第92回日本循環器学会／第47回日本獣医画像診断学会、2010.7（大宮市）

■小出和欣：胃の非腫瘍性疾患－胃切開術、胃瘻チューブ設置、胃捻転の整復術を中心に －、第80回獣医麻酔外科学会、麻酔外科学会軟部外科部会教育講演、2010.7（大宮市）
■藤田桂一：猫の歯肉口内炎を診る、メリアルジャパン・ピュアバックスRCP発売記念講演会2010「猫を診る。その飼い主を知る。」、2010.7（大阪市）
■藤田桂一：猫の歯肉口内炎を診る、メリアルジャパン・ピュアバックスRCP発売記念講演会2010「猫を診る。その飼い主を知る。」、2010.7（東京都）
■藤田桂一：猫の歯肉口内炎を診る、メリアルジャパン・ピュアバックスRCP発売記念講演会2010「猫を診る。その飼い主を知る。」、2010.7（福岡市）
■氏政雄揮：動物薬業界・獣医業界における就職について、薬科学科就職ガイダンス講演、2010.7（千葉科学大学）
■藤田桂一：CSとESを目指した病院展開、日本獣医療問題研究会（JAMLAS）講演、2010.7（東京都）
■下田哲也：リンパ腫の基礎知識、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.8（倉吉市）
■氏政雄揮：動物用医薬品業界の現状と将来展望、技術情報協会セミナー、2010.8（東京都）
■藤田桂一、藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診　導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2010.8（愛知県）
■藤田桂一、藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診　導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2010.8（大阪市）
■藤田桂一、藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診　導入セミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケア導入セミナー、2010.8（横浜市）
■小出和欣：「小動物の軟部外科Part3－消化器（胃腸管）の外科、脾臓の外科 －、長崎県獣医師会小動物臨床部会講習会、2010.8（諫早市）
■小出和欣：小動物の軟部外科Part2－生殖器の外科、泌尿器の外科、消化器（胃腸管）の外科1－、長崎県獣医師会小動物臨床部会講習会、2010.8（大村市）
■手塚泰文：獣医学とミツバチ、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.8（倉吉市）
■山根義久：農業と教育は国の根幹である－農業を学び、獣医学へ－、全国退職女性校長会、第11回講演会、2010.8（倉吉市）
■藤田桂一：犬の歯の病気と歯みがき、癒しフェア2010　in TOKYO、2010.8（東京都）
■山根　剛：動画でみる心エコー検査、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.9（倉吉市）
■山根義久：獣医界における最近の情勢について、平成22年度日本小動物獣医学会〔四国〕、特別講演、2010.9（徳島市）
■山根義久：農業と教育は国の礎えなり、第6回竹塾、特別講演、2010.9（神戸市）
■山根義久：危機管理と畜産業の課題、農政ジャーナリストの会、2010.9（東京都）
■山根義久：ヒトと動物の感染症に対する対応、ヒトと動物の会、2010.9（東京都）
■小出和欣：軟部外科における各種手術装置の応用-使用時のコツと注意点－、第12回日本獣医学フォーラム、Vetセミナー、2010.9（東京都）
■藤田桂一：猫の歯肉口内炎の発症の背景と治療法、第12回日本臨床獣医学フォーラム、2010.9（東京都）
■加藤　郁：ウサギの歯科の基礎と過長症、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2010.10（倉吉市）
■藤田桂一：歯科疾患と看護、日本動物看護学会講演、2010.10（帝京科学大学）
■小出和欣：小動物における肝・胆系経疾患の診断Part-2、五月会講習会、2010.10（久留米市）
■山根義久：これからの獣医師、公益社団法人新潟県獣医師会佐渡支部、2010.10（佐渡市）
■Yamane Y.：Diagnosis and Treatment for Cardiac Diseases of Small Animal, The 1st Annual Chinese Veterinary Conference（special lecture）, 2010.10（Beijing）
■髙島一昭：人工心肺使用時における開心術、VCAセミナー、2010.10（韓国、ソウル）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際PAR1－小動物における口腔内検査と予防歯科処置、神奈川県獣医師会学術講演、2010.11（日本大学）
■山根義久：日本農業の現状と今後のありよう、平成22年度鳥取県高等学校農業教育会研究大会、2010.11（倉吉市）
■髙島一昭：猫の心筋症（いかに診断し治療するか）臨床的な診断法、第31回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2010.11（大阪市）
■山根義久：動物業界の活性化に向けて何をなすべきか、第31回動物臨床医学会、モーニングセミナー、2010.11（大阪市）
■氏政雄揮：ペット減少時代に備える、第31回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2010.11（大阪市）
■氏政雄揮：経営に活かす猫の医療、第31回動物臨床医学会、特別セミナー、2010.11（大阪市）
■小出和欣：胃の内科疾患・外科疾患について　－胃の外科疾患－、第31回動物臨床医学会、消化器分科会セミナー、2010.11（大阪市）
■小出和欣：犬の胆嚢疾患の病態と診断・治療－2.内科的・外科的治療－、第31回動物臨床医学会、クリニカルシンポジウム、2010.11（大阪市）
■白永伸行：犬バベシア症の治療：ガナゼックの使用と治療のコツ、第31回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2010.11（大阪市）
■松本英樹：麻酔のモニタリング、第18回北海道小動物獣医師会年次大会、ビデオセミナー、2010.11（札幌市）
■藤田桂一：犬の歯科検診、グリニーズ・ジャパンドッグフェスティバル、2010.12（東京都）
■松本英樹：知っていれば貴方の株が上がる心臓病のお薬の話、動物臨床医学研究所卒後教育セミナー、2010.12（北海道大学）
■Yamane T.：Diagnosis for Heart Disease　of the Small Animal、2010台湾大獣医学系系友文教基金会、小動物臨床学術検討会、2010.12（Taiwan University）
■Yamane Y.：Surgical Management for Cardiovascular Diseases in Small Animal Practice, 2010台湾大獣医学系系友文教基金会、小動物臨床学術検討会、2010.12（Taiwan University）
■Takashima K.：Medical Treatment of Heart Disease in Small Animal Practice、2010台湾大獣医学系系友文教基金会、小動物臨床学術検討会、2010.12（Taiwan University）
■山根義久：日本の畜産の現状と今後のあいよう、知の市場、

2010.12（お茶の水女子大学）
■山根義久：農業の重要性と食糧自給率、知の市場、2010.12（お茶の水女子大学）
■藤田桂一：猫における口腔内検査と予防歯科処置、および歯周外科・口腔外科、福島県獣医師会福島臨床部会講演、2010.12（福島県）

平成23年（2011）

■山根義久：あなたのワンちゃんは小型犬ですか？夜になると咳はでませんか？そのような時はどうしましょう？、犬猫友の会、2011.1（東京都、東急エージェンシー）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際PART2－歯周外科と口腔外科、神奈川県獣医師会学術講演、2011.1（日本大学）
■才田祐人：心臓カテーテル検査の有効性、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.1（倉吉市）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際－口腔内検査と予防歯科治療、歯周外科と口腔外科治療、千葉市獣医師会学術セミナー、2011.1（千葉市）
■髙島一昭：インターベンションによる循環器疾患の治療、第81回獣医麻酔外科学会／第93回日本獣医循環器学会、2011.1（福岡市）
■髙島一昭：開胸術、第81回獣医麻酔外科学会／第93回日本獣医循環器学会、2011.1（福岡市）
■髙島一昭: 術後にみえる術前に注意すること、第81回獣医麻酔外科学会／第93回日本獣医循環器学会、2011.1（福岡市）
■小出和欣：胆嚢外科の手技と手術時期、第81回獣医麻酔外科学会、麻酔外科学会軟部外科部会、パネルディスカッション、2011.1（福岡市）
■藤田桂一：シンポジウム　抜歯の基礎を学ぶ－難抜歯、第81回獣医麻酔外科学会／第93回日本獣医循環器学会2010年秋季合同学会、2011.1（福岡県）
■山根義久：動物医療業界の活性化に向けて何をなすべきか、動物医療研究会（第1回オープンセミナー）、2011.1（東京都）
■白永伸行：耳血腫の臨床とインターフェロン注入療法について、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.2（倉吉市）
■宇野雄博：犬の胆道造影CT検査におけるイオトロクス酸メグルミン投与量と胆道系のCT値および胆道系描出の経時的変化、平成22年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、獣医学術賞「獣医学術奨励賞」受賞者記念講演、2011.2（岐阜市）
■小出和欣：周術管理における動物看護職の役割、平成22年度学会年次大会（日本小動物獣医学会）、教育講演、2011.2（岐阜市）
■山根義久：動物医療業界の縮小と拡大、東京スクールオブビジネス、特別講演、2011.2（東京都）
■下田哲也：再生性貧血の鑑別診断、第32回小動物臨床血液研究会、第7回日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会2011年大会、2011.3（横浜市）
■藤田桂一：口臭と口腔疾患との関連、第7回日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会2011年大会、2011.3（横浜市）
■藤田桂一：猫の歯肉口内炎は攻略できるか！、第7回日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会2011年大会、2011.3（横浜市）
■髙島一昭：心臓病の診断と内科外科的な治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.3（倉吉市）
■小出和欣：小動物における肝・胆道系検査のポイント、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.4（倉吉市）
■井田亘隆：医薬・医療の人治験成功率の改善に向けて、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.5（倉吉市）
■山形静夫：前眼部炎症性疾患の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.5（倉吉市）
■小出和欣：肝臓外科－緻密な術前計画こそが手術成功のカギ－、WJVF 第2回大会、Vetセミナー、2011.6（大阪市）
■氏政雄揮：動物病院の経営実態、大阪府立大学学友会「獣医りんくう祭り」、特別講演、2011.6（大阪府立大学）
■髙島一昭：野生動物の保護と救護の現状－行政との連携の重要性と実際の救護方法－、野生動物レスキュー＆リハビリ・スキルアップ研修　春の講座、2011.6（東京都）
■竹中雅彦：ベラプロストナトリウム（BPS）による猫の慢性腎臓病の治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.7（倉吉市）
■藤田桂一：藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診ステップアップセミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケアステップアップセミナー、2011.7（大阪市）
■藤田桂一：藤田理恵子、三浦紫陽子：オーラルケア健診ステップアップセミナー、グリニーズ アニコム・オーラルケアステップアップセミナー、2011.7（東京都）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際－口腔内検査と予防歯科治療、獣医臨床トレーニングセミナー（CTS）、2011.7（日本獣医生命科学大学）
■小出和欣：肝臓・門脈シャントにおける最新画像診断、第15回獣医病院病理研究会研修会、2011.7（大阪市）
■山根義久：人と動物の共生－目指せ真の成熟社会－、サンフロント21懇話会、2011.7（伊豆の国市）
■小出和欣：学校では教えてくれない、麻酔事故の予防法、KyoutoAR神経病セミナー、2011.7（京都市）
■氏政雄揮：この先、小動物病院の経営はどうなっていくのか？“その傾向と対策”、VMN「知って得するセミナー（経営学）、2011.8（横浜市）
■山根義久：国の成熟度と動物のおかれた位置、インターペット－人とペットの豊かな暮らしフェアー－2011.8（千葉県、幕張メッセ）
■手塚泰文：蜜蜂の知性、それはコロニーで発揮する、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.9（倉吉市）
■藤田桂一：小動物における歯科治療の基礎と実際―歯周外科と口腔外科、獣医臨床トレーニングセミナー（CTS）、2011.9（日本獣医生命科学大学）
■山根義久：生き残る種とは、最も変化に対応する種である－我々も意識改革から－、平成23年度日本小動物獣医学会〔四国〕、記念講演、2011.9（高知市）
■山根義久：宮崎県における口蹄疫発生時の対応と東日本大地震、第152回日本獣医学会、学生シンポジウム、2011.9（大阪府立大学）

■小出和欣：肝臓腫瘍“周術期管理のポイント”、第13回日本獣医学フォーラム、Vetセミナー、2011.9（東京都）
■小出和欣：肝臓腫瘍“動画で見る肝臓腫瘍外科”、第13回日本獣医学フォーラム、Vetセミナー、2011.9（東京）
■藤田桂一：今だからこそ、猫を診る－猫の歯肉口内炎をどのようにして治す？、メリアルベッツクラブ会員セミナー、2011.9（大阪市）
■氏政雄揮：動物病院の経営実態と病院事務長の役割、第3回動物病院事務長会、2011.9（東京都）
■山根義久：日本獣医師会長山根義久先生と日本の動物医療を考えよう、第16回アニコム予防講習会、2011.10（東京都、アニコム本社）
■真下忠久：犬猫の脊髄疾患の診断と治療、動物臨床医学研究所合同カンファレンス（知の市場）、教育講演、2011.10（倉吉市）
■藤田桂一：ペットの歯・口腔ケアについて、VESENA（高齢者のペット飼育支援獣医師ネットワーク）講演会、2011.10（東京大学）
■山田英一：小動物の消化器外科、中華民国小動物臨床研究会、2011.10（台湾：台北）
■Yamane Y.：Symptom, Diagnosis and Treatment of Heart Diseases for Geriatrics of Companion Animal, The 2nd Chinese Veterinary Conference, 2011.10（China, Hefei）
■加藤　郁：ウサギの子宮疾患の臨床と病理・総論、エキゾチックペット研究会秋期セミナー、2011.11（東京都）
■山根義久：日本の臨床獣医学の現状と今後の展望－特に臨床獣医学教育の重要性－、第45回動薬ゼミナール、2011.11（東京都）
■白永伸行：犬バベシア症について、徳島県獣医師会、2011.11（徳島市）
■下田哲也：一般臨床家におけるサイトカイン療法、インターフェロン療法を中心に、第32回動物臨床医学会、ランチョンセミナー、2011.11（大阪市）
■山根義久：ヒトと動物の共生－目指せ真の成熟社会－、第32回動物臨床医学会、モーニングセミナー、2011.11（大阪市）
■太田亟慈、太田純子、氏政雄揮：ご夫婦で参加してほしい病院マネジメントセミナー～犬山動物病院　太田先生ご夫妻に伺う、組織が大きくなる時、ここに注意！～、第32回動物臨床医学会、経営セミナー、2011.11（大阪市）
■白永伸行：クッシング症候群におけるトリロスタンの使用法について－開業医の症例から－、一次診療でトリロスタンの治療時に気をつけたいこと、第32回動物臨床医学会、パネルディスカッション、2011.11（大阪市）
■白永伸行：耳血腫の臨床とインターフェロン注入療法について、第32回動物臨床医学会、分科会セミナー、2011.11（大阪市）
■髙島一昭：猫の心筋症の診断と治療、第32回動物臨床医学会、卒後教育セミナー、2011.11（大阪市）
■松本英樹：開業医のための心雑音を有する犬の診断、奥羽臨床獣医研究会、2011.12（盛岡市）